

平成29年度詳細環境調査分析機関報告データ

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-1] ポリ(オキシエチレン)= ニルエーテル類 (オキシエチレンの重合度 が1から15までのもの) 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~58 検出下限値範囲: 12~23 検出下限値: 23 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	※※12
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	※※12
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	※※12
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	※※12
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	※※12
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	※※12
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	※※12
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	※※12
		9	隅田川河口 (港区)	nd	※※12
	横浜市	10	横浜港	nd	※※12
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	※※12
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	※※23
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	※※12
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	※※12
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	※※12
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	58	※※12
	三重県	17	四日市港	nd	※※12
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	※※12
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	※※12
		20	大阪港	nd	※※12
	神戸市	21	神戸港中央	nd	※※12
	岡山県	22	水島沖	nd	※※12
	山口県	23	萩沖	nd	※※12
	福岡市	24	博多湾	nd	※※12
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	※※12
(参考値) [1-1-1] モノ(オキシエチレン)= ノニルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.94~5.2 検出下限値: 5.2 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.94
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.94
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.94
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.94
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.94
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.94
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.94
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.94
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.94
	横浜市	10	横浜港	nd	0.94
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.94
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	5.2
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.94
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.94
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.94
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	0.94
	三重県	17	四日市港	nd	0.94
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.94
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.94
		20	大阪港	nd	0.94
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.94
	岡山県	22	水島沖	nd	0.94
	山口県	23	萩沖	nd	0.94
	福岡市	24	博多湾	nd	0.94
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.94

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

(注5) ※※: オキシエチレンの重合度別の検出下限値の合計値である。

(注6) オキシエチレンの重合度が1から15までのものについては、合計値を算出する際にはndを0として算出している。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-1-2] ジ(オキシエチレン)= ノニルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~4.4 検出下限値範囲: 1.2~2.2 検出下限値: 2.2 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	1.2
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	1.2
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	1.2
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	1.2
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	1.2
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	1.2
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	1.2
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	1.2
		9	隅田川河口 (港区)	nd	1.2
	横浜市	10	横浜港	nd	1.2
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	1.2
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	2.2
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	1.2
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	1.2
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	1.2
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	4.4	1.2
	三重県	17	四日市港	nd	1.2
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	1.2
		大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
	20		大阪港	nd	1.2
	神戸市	21	神戸港中央	nd	1.2
	岡山県	22	水島沖	nd	1.2
	山口県	23	萩沖	nd	1.2
	福岡市	24	博多湾	nd	1.2
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	1.2
(参考値) [1-1-3] トリ(オキシエチレン)= ノニルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.49~0.84 検出下限値: 0.84 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.84
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.84
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.84
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.84
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.84
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.84
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.84
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.84
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.84
	横浜市	10	横浜港	nd	0.84
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.84
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	0.49
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.84
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.84
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.84
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	0.84
	三重県	17	四日市港	nd	0.84
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.84
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.84
		20	大阪港	nd	0.84
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.84
	岡山県	22	水島沖	nd	0.84
	山口県	23	萩沖	nd	0.84
	福岡市	24	博多湾	nd	0.84
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.84

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、
「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、
アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-1-4] テトラ(オキシエチレン)=ノニルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.73~1.3 検出下限値: 1.3 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.73
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.73
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.73
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.73
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.73
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.73
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.73
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.73
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.73
	横浜市	10	横浜港	nd	0.73
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.73
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.3
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.73
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.73
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.73
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	0.73
	三重県	17	四日市港	nd	0.73
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.73
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.73
		20	大阪港	nd	0.73
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.73
	岡山県	22	水島沖	nd	0.73
	山口県	23	萩沖	nd	0.73
	福岡市	24	博多湾	nd	0.73
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.73
(参考値) [1-1-5] ペンタ(オキシエチレン)=ノニルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.76~1.7 検出下限値: 1.7 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.76
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.76
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.76
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.76
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.76
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.76
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.76
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.76
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.76
	横浜市	10	横浜港	nd	0.76
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.76
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.7
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.76
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.76
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.76
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	※1.5	0.76
	三重県	17	四日市港	nd	0.76
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.76
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.76
		20	大阪港	nd	0.76
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.76
	岡山県	22	水島沖	nd	0.76
	山口県	23	萩沖	nd	0.76
	福岡市	24	博多湾	nd	0.76
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.76

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

(注5) ※: 参考値 (調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未滿ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-1-6] ヘキサ(オキシエチレン)=ノニルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~2.3 検出下限値範囲: 0.53~1.4 検出下限値: 1.4 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.53
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.53
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.53
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.53
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.53
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.53
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.53
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.53
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.53
	横浜市	10	横浜港	nd	0.53
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.53
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.4
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.53
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.53
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.53
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	2.3	0.53
	三重県	17	四日市港	nd	0.53
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.53
		大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
			20	大阪港	nd
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.53
	岡山県	22	水島沖	nd	0.53
	山口県	23	萩沖	nd	0.53
	福岡市	24	博多湾	nd	0.53
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.53
(参考値) [1-1-7] ヘプタ(オキシエチレン)=ノニルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~3.8 検出下限値範囲: 0.59~1.6 検出下限値: 1.6 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.59
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.59
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.59
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.59
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.59
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.59
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.59
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.59
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.59
	横浜市	10	横浜港	nd	0.59
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.59
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.6
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.59
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.59
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.59
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	3.8	0.59
	三重県	17	四日市港	nd	0.59
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.59
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.59
		20	大阪港	nd	0.59
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.59
	岡山県	22	水島沖	nd	0.59
	山口県	23	萩沖	nd	0.59
	福岡市	24	博多湾	nd	0.59
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.59

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-1-8] オクタ(オキシエチレン)=ノニルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~5.9 検出下限値範囲: 0.39~1.6 検出下限値: 1.6 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.39
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.39
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.39
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	※0.41	0.39
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.39
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.39
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.39
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.39
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.39
	横浜市	10	横浜港	nd	0.39
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.39
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.6
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.39
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.39
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.39
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	5.9	0.39
	三重県	17	四日市港	※0.49	0.39
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.39
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.39
		20	大阪港	nd	0.39
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.39
	岡山県	22	水島沖	nd	0.39
	山口県	23	萩沖	nd	0.39
	福岡市	24	博多湾	nd	0.39
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.39
(参考値) [1-1-9] ノナ(オキシエチレン)=ノニルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~5.7 検出下限値範囲: 0.60~0.95 検出下限値: 0.95 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.60
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.60
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.60
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.60
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.60
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.60
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.60
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.60
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.60
	横浜市	10	横浜港	nd	0.60
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.60
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	0.95
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.60
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.60
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.60
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	5.7	0.60
	三重県	17	四日市港	nd	0.60
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.60
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.60
		20	大阪港	nd	0.60
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.60
	岡山県	22	水島沖	nd	0.60
	山口県	23	萩沖	nd	0.60
	福岡市	24	博多湾	nd	0.60
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.60

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-1-10] デカ(オキシエチレン)= ノニルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~6.7 検出下限値範囲: 0.82~1.1 検出下限値: 1.1 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.82
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.82
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.82
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.82
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.82
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.82
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.82
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.82
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.82
	横浜市	10	横浜港	nd	0.82
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.82
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.1
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.82
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.82
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.82
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	6.7	0.82
	三重県	17	四日市港	nd	0.82
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.82
		大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
	20		大阪港	nd	0.82
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.82
	岡山県	22	水島沖	nd	0.82
	山口県	23	萩沖	nd	0.82
	福岡市	24	博多湾	nd	0.82
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.82
(参考値) [1-1-11] ウンデカ(オキシエチレン)= ノニルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~4.6 検出下限値範囲: 0.94~1.3 検出下限値: 1.3 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.94
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.94
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.94
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.94
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.94
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.94
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.94
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.94
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.94
	横浜市	10	横浜港	nd	0.94
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.94
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.3
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.94
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.94
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.94
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	4.6	0.94
	三重県	17	四日市港	nd	0.94
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.94
		大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
	20		大阪港	nd	0.94
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.94
	岡山県	22	水島沖	nd	0.94
	山口県	23	萩沖	nd	0.94
	福岡市	24	博多湾	nd	0.94
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.94

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-1-12] ドデカ(オキシエチレン)=ノニルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~5.0 検出下限値範囲: 1.0~1.2 検出下限値: 1.2 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	1.0
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	1.0
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	1.0
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	1.0
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	1.0
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	1.0
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	1.0
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	1.0
		9	隅田川河口 (港区)	nd	1.0
	横浜市	10	横浜港	nd	1.0
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	1.0
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.0
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	1.2
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	1.0
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	1.0
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	5.0	1.0
	三重県	17	四日市港	nd	1.0
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	1.0
		大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
	20		大阪港	nd	1.0
	神戸市	21	神戸港中央	nd	1.0
	岡山県	22	水島沖	nd	1.0
	山口県	23	萩沖	nd	1.0
	福岡市	24	博多湾	nd	1.0
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	1.0
(参考値) [1-1-13] トリデカ(オキシエチレン)=ノニルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~3.8 検出下限値範囲: 0.65~0.81 検出下限値: 0.81 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.81
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.81
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.81
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.81
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.81
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.81
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.81
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.81
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.81
	横浜市	10	横浜港	nd	0.81
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.81
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	0.81
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.65
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.81
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.81
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	3.8	0.81
	三重県	17	四日市港	nd	0.81
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.81
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.81
		20	大阪港	nd	0.81
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.81
	岡山県	22	水島沖	nd	0.81
	山口県	23	萩沖	nd	0.81
	福岡市	24	博多湾	nd	0.81
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.81

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-1-14] テトラデカ(オキシエチレン)=ノニルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~4.1 検出下限値範囲: 0.93~1.1 検出下限値: 1.1 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.93
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.93
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.93
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.93
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.93
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.93
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.93
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.93
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.93
	横浜市	10	横浜港	nd	0.93
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.93
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.1
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.93
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.93
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.93
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	4.1	0.93
	三重県	17	四日市港	nd	0.93
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.93
		大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
	20		大阪港	nd	0.93
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.93
	岡山県	22	水島沖	nd	0.93
	山口県	23	萩沖	nd	0.93
	福岡市	24	博多湾	nd	0.93
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.93
(参考値) [1-1-15] ペンタデカ(オキシエチレン)=ノニルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~10 検出下限値範囲: 0.81~1.2 検出下限値: 1.2 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	1.2
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	1.2
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	1.2
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	1.2
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	1.2
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	1.2
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	1.2
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	1.2
		9	隅田川河口 (港区)	nd	1.2
	横浜市	10	横浜港	nd	1.2
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	1.2
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	0.81
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	1.2
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	1.2
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	1.2
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	10	1.2
	三重県	17	四日市港	nd	1.2
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	1.2
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	1.2
		20	大阪港	nd	1.2
	神戸市	21	神戸港中央	nd	1.2
	岡山県	22	水島沖	nd	1.2
	山口県	23	萩沖	nd	1.2
	福岡市	24	博多湾	nd	1.2
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	1.2

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-2] ポリ(オキシエチレン)=デ シルエーテル類 (オキシエチレンの重合度 が1から15までのもの) 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 2/25(欠測等:0) 検体ベース検出頻度: 2/25(欠測等:0) 検出範囲: nd~98 検出下限値範囲: 12~23 検出下限値: 23 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	12
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	12
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	12
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	12
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	12
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	12
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	12
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	12
		9	隅田川河口 (港区)	nd	12
	横浜市	10	横浜港	nd	12
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	12
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	23
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	12
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	59	12
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	12
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	98	12
	三重県	17	四日市港	nd	12
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	12
		大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
	20		大阪港	nd	12
	神戸市	21	神戸港中央	nd	12
	岡山県	22	水島沖	nd	12
	山口県	23	萩沖	nd	12
	福岡市	24	博多湾	nd	12
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	12
(参考値) [1-2-1] モノ(オキシエチレン)= デシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.94~5.2 検出下限値: 5.2 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.94
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.94
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.94
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.94
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.94
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.94
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.94
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.94
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.94
	横浜市	10	横浜港	nd	0.94
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.94
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	5.2
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.94
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.94
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.94
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	0.94
	三重県	17	四日市港	nd	0.94
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.94
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.94
		20	大阪港	nd	0.94
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.94
	岡山県	22	水島沖	nd	0.94
	山口県	23	萩沖	nd	0.94
	福岡市	24	博多湾	nd	0.94
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.94

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

(注5) ※: 参考値 (調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)

(注6) ※※: オキシエチレンの重合度別の検出下限値の合計値である。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-2-2] ジ(オキシエチレン)= デシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~8.1 検出下限値範囲: 1.2~2.2 検出下限値: 1.2 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	1.2
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	1.2
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	1.2
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	1.2
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	1.2
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	1.2
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	1.2
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	1.2
		9	隅田川河口 (港区)	nd	1.2
	横浜市	10	横浜港	nd	1.2
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	1.2
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	8.1	2.2
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	1.2
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	1.2
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	1.2
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	1.2
	三重県	17	四日市港	nd	1.2
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	1.2
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	1.2
		20	大阪港	nd	1.2
	神戸市	21	神戸港中央	nd	1.2
	岡山県	22	水島沖	nd	1.2
	山口県	23	萩沖	nd	1.2
	福岡市	24	博多湾	nd	1.2
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	1.2
(参考値) [1-2-3] トリ(オキシエチレン)= デシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 3/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 3/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~1.3 検出下限値範囲: 0.49~0.84 検出下限値: 0.84 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.84
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.84
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.84
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.84
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.84
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.84
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.84
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.84
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.84
	横浜市	10	横浜港	nd	0.84
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.84
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	0.99	0.49
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.84
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	1.3	0.84
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.84
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	1.0	0.84
	三重県	17	四日市港	nd	0.84
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.84
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.84
		20	大阪港	nd	0.84
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.84
	岡山県	22	水島沖	nd	0.84
	山口県	23	萩沖	nd	0.84
	福岡市	24	博多湾	nd	0.84
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.84

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、
「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、
アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-2-4] テトラ(オキシエチレン)=デシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~3.0 検出下限値範囲: 0.73~1.3 検出下限値: 1.3 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.73
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.73
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.73
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.73
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.73
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.73
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.73
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.73
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.73
	横浜市	10	横浜港	nd	0.73
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.73
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.3
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.73
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	3.0	0.73
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.73
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	1.7	0.73
	三重県	17	四日市港	nd	0.73
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.73
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.73
		20	大阪港	nd	0.73
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.73
	岡山県	22	水島沖	nd	0.73
	山口県	23	萩沖	nd	0.73
	福岡市	24	博多湾	nd	0.73
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.73
(参考値) [1-2-5] ペンタ(オキシエチレン)=デシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~4.6 検出下限値範囲: 0.76~1.7 検出下限値: 1.7 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.76
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.76
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.76
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.76
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.76
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.76
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.76
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.76
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.76
	横浜市	10	横浜港	nd	0.76
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.76
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.7
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.76
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	4.6	0.76
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.76
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	2.7	0.76
	三重県	17	四日市港	nd	0.76
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.76
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.76
		20	大阪港	nd	0.76
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.76
	岡山県	22	水島沖	nd	0.76
	山口県	23	萩沖	nd	0.76
	福岡市	24	博多湾	nd	0.76
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.76

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-2-6] ヘキサ(オキシエチレン)=デシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~3.7 検出下限値範囲: 0.53~1.4 検出下限値: 1.4 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.53
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.53
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.53
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	※0.53	0.53
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.53
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.53
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.53
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.53
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.53
	横浜市	10	横浜港	nd	0.53
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.53
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.4
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.53
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	3.5	0.53
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.53
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	3.7	0.53
	三重県	17	四日市港	※0.56	0.53
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.53
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.53
		20	大阪港	nd	0.53
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.53
	岡山県	22	水島沖	nd	0.53
	山口県	23	萩沖	nd	0.53
	福岡市	24	博多湾	nd	0.53
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.53
(参考値) [1-2-7] ヘプタ(オキシエチレン)=デシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~6.2 検出下限値範囲: 0.59~1.6 検出下限値: 1.6 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.59
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.59
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.59
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	※0.68	0.59
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.59
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.59
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.59
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.59
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.59
	横浜市	10	横浜港	nd	0.59
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.59
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.6
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.59
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	5.3	0.59
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.59
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	6.2	0.59
	三重県	17	四日市港	※0.63	0.59
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.59
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.59
		20	大阪港	nd	0.59
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.59
	岡山県	22	水島沖	nd	0.59
	山口県	23	萩沖	nd	0.59
	福岡市	24	博多湾	nd	0.59
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.59

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

(注5) ※: 参考値 (調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-2-8] オクタ(オキシエチレン)=デシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~10 検出下限値範囲: 0.39~1.6 検出下限値: 1.6 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.39
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.39
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.39
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	※1.0	0.39
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.39
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.39
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.39
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.39
		9	隅田川河口 (港区)	※0.58	0.39
	横浜市	10	横浜港	※0.42	0.39
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.39
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.6
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.39
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	7.8	0.39
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.39
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	10	0.39
	三重県	17	四日市港	※0.90	0.39
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.39
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.39
		20	大阪港	※0.43	0.39
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.39
	岡山県	22	水島沖	nd	0.39
	山口県	23	萩沖	nd	0.39
	福岡市	24	博多湾	nd	0.39
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	※0.43	0.39
(参考値) [1-2-9] ノナ(オキシエチレン)=デシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~8.2 検出下限値範囲: 0.60~0.95 検出下限値: 0.95 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.60
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.60
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.60
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	※0.77	0.60
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.60
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.60
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.60
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.60
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.60
	横浜市	10	横浜港	nd	0.60
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.60
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	0.95
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.60
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	5.6	0.60
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.60
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	8.2	0.60
	三重県	17	四日市港	※0.65	0.60
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.60
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.60
		20	大阪港	nd	0.60
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.60
	岡山県	22	水島沖	nd	0.60
	山口県	23	萩沖	nd	0.60
	福岡市	24	博多湾	nd	0.60
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.60

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

(注5) ※: 参考値 (調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-2-10] デカ(オキシエチレン)= デシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~8.7 検出下限値範囲: 0.82~1.1 検出下限値: 1.1 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.82
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.82
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.82
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	※0.83	0.82
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.82
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.82
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.82
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.82
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.82
	横浜市	10	横浜港	nd	0.82
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.82
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.1
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.82
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	5.0	0.82
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.82
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	8.7	0.82
	三重県	17	四日市港	nd	0.82
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.82
		大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
	20		大阪港	nd	0.82
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.82
	岡山県	22	水島沖	nd	0.82
	山口県	23	萩沖	nd	0.82
	福岡市	24	博多湾	nd	0.82
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.82
(参考値) [1-2-11] ウンデカ(オキシエチレン)= デシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~7.6 検出下限値範囲: 0.94~1.3 検出下限値: 1.3 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.94
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.94
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.94
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.94
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.94
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.94
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.94
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.94
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.94
	横浜市	10	横浜港	nd	0.94
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.94
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.3
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.94
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	4.7	0.94
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.94
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	7.6	0.94
	三重県	17	四日市港	nd	0.94
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.94
		大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
	20		大阪港	nd	0.94
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.94
	岡山県	22	水島沖	nd	0.94
	山口県	23	萩沖	nd	0.94
	福岡市	24	博多湾	nd	0.94
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.94

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

(注5) ※: 参考値 (調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-2-12] ドデカ(オキシエチレン)=デシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~8.2 検出下限値範囲: 1.0~1.2 検出下限値: 1.2 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd	1.0
		2	十勝川すずらん大橋(帯広市)	nd	1.0
		3	天塩川恩根内大橋(美深町)	nd	1.0
	秋田県	4	秋田運河(秋田市)	nd	1.0
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd	1.0
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋(志木市)	nd	1.0
		7	市野川徒歩橋(吉見町)	nd	1.0
	東京都	8	荒川河口(江東区)	nd	1.0
		9	隅田川河口(港区)	nd	1.0
	横浜市	10	横浜港	nd	1.0
		11	鶴見川亀の子橋(横浜市)	nd	1.0
	新潟県	12	信濃川下流(新潟市)	nd	1.2
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	1.0
	静岡県	14	芳川新川橋(浜松市)	5.1	1.0
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	1.0
	名古屋市	16	堀川港新橋(名古屋市)	8.2	1.0
	三重県	17	四日市港	nd	1.0
	京都市	18	桂川宮前橋(京都市)	nd	1.0
		大阪市	19	大川毛馬橋(大阪市)	nd
	20		大阪港	nd	1.0
	神戸市	21	神戸港中央	nd	1.0
	岡山県	22	水島沖	nd	1.0
	山口県	23	萩沖	nd	1.0
	福岡市	24	博多湾	nd	1.0
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋(小林市)	nd	1.0
(参考値) [1-2-13] トリデカ(オキシエチレン)=デシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~7.5 検出下限値範囲: 0.65~0.81 検出下限値: 0.81 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd	0.81
		2	十勝川すずらん大橋(帯広市)	nd	0.81
		3	天塩川恩根内大橋(美深町)	nd	0.81
	秋田県	4	秋田運河(秋田市)	nd	0.81
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd	0.81
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋(志木市)	nd	0.81
		7	市野川徒歩橋(吉見町)	nd	0.81
	東京都	8	荒川河口(江東区)	nd	0.81
		9	隅田川河口(港区)	nd	0.81
	横浜市	10	横浜港	nd	0.81
		11	鶴見川亀の子橋(横浜市)	nd	0.81
	新潟県	12	信濃川下流(新潟市)	nd	0.65
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.81
	静岡県	14	芳川新川橋(浜松市)	3.8	0.81
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.81
	名古屋市	16	堀川港新橋(名古屋市)	7.5	0.81
	三重県	17	四日市港	nd	0.81
	京都市	18	桂川宮前橋(京都市)	nd	0.81
	大阪市	19	大川毛馬橋(大阪市)	nd	0.81
		20	大阪港	nd	0.81
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.81
	岡山県	22	水島沖	nd	0.81
	山口県	23	萩沖	nd	0.81
	福岡市	24	博多湾	nd	0.81
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋(小林市)	nd	0.81

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-2-14] テトラデカ(オキシエチレン)=デシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~7.7 検出下限値範囲: 0.93~1.1 検出下限値: 1.1 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.93
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.93
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.93
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.93
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.93
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.93
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.93
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.93
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.93
	横浜市	10	横浜港	nd	0.93
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.93
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.1
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.93
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	2.8	0.93
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.93
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	7.7	0.93
	三重県	17	四日市港	nd	0.93
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.93
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.93
		20	大阪港	nd	0.93
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.93
	岡山県	22	水島沖	nd	0.93
	山口県	23	萩沖	nd	0.93
	福岡市	24	博多湾	nd	0.93
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.93
(参考値) [1-2-15] ペンタデカ(オキシエチレン)=デシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~24 検出下限値範囲: 0.81~1.2 検出下限値: 1.2 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	1.2
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	1.2
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	1.2
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	1.2
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	1.2
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	1.2
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	1.2
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	1.2
		9	隅田川河口 (港区)	nd	1.2
	横浜市	10	横浜港	nd	1.2
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	1.2
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	0.81
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	1.2
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	6.9	1.2
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	1.2
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	24	1.2
	三重県	17	四日市港	nd	1.2
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	1.2
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	1.2
		20	大阪港	nd	1.2
	神戸市	21	神戸港中央	nd	1.2
	岡山県	22	水島沖	nd	1.2
	山口県	23	萩沖	nd	1.2
	福岡市	24	博多湾	nd	1.2
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	1.2

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-3] ポリ(オキシエチレン)=ウンデシルエーテル類 (オキシエチレンの重合度が1から15までのもの) 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~25 検出下限値範囲: 12~23 検出下限値: 23 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	12
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	12
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	12
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	12
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	12
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	12
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	12
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	12
		9	隅田川河口 (港区)	nd	12
	横浜市	10	横浜港	nd	12
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	12
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	23
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	12
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	12
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	12
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	25	12
	三重県	17	四日市港	nd	12
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	12
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	12
		20	大阪港	nd	12
	神戸市	21	神戸港中央	nd	12
	岡山県	22	水島沖	nd	12
	山口県	23	萩沖	nd	12
	福岡市	24	博多湾	nd	12
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	12
(参考値) [1-3-1] モノ(オキシエチレン)=ウンデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.94~5.2 検出下限値: 5.2 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.94
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.94
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.94
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.94
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.94
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.94
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.94
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.94
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.94
	横浜市	10	横浜港	nd	0.94
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.94
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	5.2
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.94
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.94
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.94
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	0.94
	三重県	17	四日市港	nd	0.94
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.94
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.94
		20	大阪港	nd	0.94
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.94
	岡山県	22	水島沖	nd	0.94
	山口県	23	萩沖	nd	0.94
	福岡市	24	博多湾	nd	0.94
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.94

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

(注5) ※※: オキシエチレンの重合度別の検出下限値の合計値である。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-3-2] ジ(オキシエチレン)=ウンデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 1.2~2.2 検出下限値: 2.2 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	1.2
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	1.2
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	1.2
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	1.2
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	1.2
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	1.2
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	1.2
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	1.2
		9	隅田川河口 (港区)	nd	1.2
	横浜市	10	横浜港	nd	1.2
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	1.2
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	2.2
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	1.2
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	1.2
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	1.2
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	1.2
	三重県	17	四日市港	nd	1.2
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	1.2
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	1.2
		20	大阪港	nd	1.2
	神戸市	21	神戸港中央	nd	1.2
	岡山県	22	水島沖	nd	1.2
	山口県	23	萩沖	nd	1.2
	福岡市	24	博多湾	nd	1.2
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	1.2
(参考値) [1-3-3] トリ(オキシエチレン)=ウンデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.49~0.84 検出下限値: 0.84 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.84
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.84
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.84
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.84
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.84
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.84
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.84
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.84
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.84
	横浜市	10	横浜港	nd	0.84
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.84
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	0.49
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.84
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.84
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.84
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	0.84
	三重県	17	四日市港	nd	0.84
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.84
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.84
		20	大阪港	nd	0.84
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.84
	岡山県	22	水島沖	nd	0.84
	山口県	23	萩沖	nd	0.84
	福岡市	24	博多湾	nd	0.84
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.84

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-3-4] テトラ(オキシエチレン)=ウンデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.73~1.3 検出下限値: 1.3 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.73
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.73
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.73
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.73
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.73
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.73
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.73
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.73
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.73
	横浜市	10	横浜港	nd	0.73
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.73
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.3
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.73
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.73
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.73
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	0.73
	三重県	17	四日市港	nd	0.73
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.73
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.73
		20	大阪港	nd	0.73
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.73
	岡山県	22	水島沖	nd	0.73
	山口県	23	萩沖	nd	0.73
	福岡市	24	博多湾	nd	0.73
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.73
(参考値) [1-3-5] ペンタ(オキシエチレン)=ウンデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.76~1.7 検出下限値: 1.7 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.76
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.76
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.76
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.76
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.76
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.76
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.76
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.76
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.76
	横浜市	10	横浜港	nd	0.76
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.76
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.7
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.76
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.76
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.76
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	0.76
	三重県	17	四日市港	nd	0.76
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.76
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.76
		20	大阪港	nd	0.76
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.76
	岡山県	22	水島沖	nd	0.76
	山口県	23	萩沖	nd	0.76
	福岡市	24	博多湾	nd	0.76
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.76

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-3-6] ヘキサ(オキシエチレン)=ウンデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位:ng/L) 地点ベース検出頻度:0/25(欠測等:0) 検体ベース検出頻度:0/25(欠測等:0) 検出範囲:nd 検出下限値範囲:0.53~1.4 検出下限値:1.4 要求検出下限値:—	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd	0.53
		2	十勝川すずらん大橋(帯広市)	nd	0.53
		3	天塩川恩根内大橋(美深町)	nd	0.53
	秋田県	4	秋田運河(秋田市)	nd	0.53
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd	0.53
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋(志木市)	nd	0.53
		7	市野川徒歩橋(吉見町)	nd	0.53
	東京都	8	荒川河口(江東区)	nd	0.53
		9	隅田川河口(港区)	nd	0.53
	横浜市	10	横浜港	nd	0.53
		11	鶴見川亀の子橋(横浜市)	nd	0.53
	新潟県	12	信濃川下流(新潟市)	nd	1.4
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.53
	静岡県	14	芳川新川橋(浜松市)	nd	0.53
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.53
	名古屋市	16	堀川港新橋(名古屋市)	nd	0.53
	三重県	17	四日市港	※0.70	0.53
	京都市	18	桂川宮前橋(京都市)	nd	0.53
	大阪市	19	大川毛馬橋(大阪市)	nd	0.53
		20	大阪港	nd	0.53
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.53
	岡山県	22	水島沖	nd	0.53
	山口県	23	萩沖	nd	0.53
	福岡市	24	博多湾	nd	0.53
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋(小林市)	nd	0.53
(参考値) [1-3-7] ヘプタ(オキシエチレン)=ウンデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位:ng/L) 地点ベース検出頻度:0/25(欠測等:0) 検体ベース検出頻度:0/25(欠測等:0) 検出範囲:nd 検出下限値範囲:0.59~1.6 検出下限値:1.6 要求検出下限値:—	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd	0.59
		2	十勝川すずらん大橋(帯広市)	nd	0.59
		3	天塩川恩根内大橋(美深町)	nd	0.59
	秋田県	4	秋田運河(秋田市)	nd	0.59
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd	0.59
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋(志木市)	nd	0.59
		7	市野川徒歩橋(吉見町)	nd	0.59
	東京都	8	荒川河口(江東区)	nd	0.59
		9	隅田川河口(港区)	nd	0.59
	横浜市	10	横浜港	nd	0.59
		11	鶴見川亀の子橋(横浜市)	nd	0.59
	新潟県	12	信濃川下流(新潟市)	nd	1.6
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.59
	静岡県	14	芳川新川橋(浜松市)	nd	0.59
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.59
	名古屋市	16	堀川港新橋(名古屋市)	※1.2	0.59
	三重県	17	四日市港	nd	0.59
	京都市	18	桂川宮前橋(京都市)	nd	0.59
	大阪市	19	大川毛馬橋(大阪市)	nd	0.59
		20	大阪港	nd	0.59
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.59
	岡山県	22	水島沖	nd	0.59
	山口県	23	萩沖	nd	0.59
	福岡市	24	博多湾	nd	0.59
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋(小林市)	nd	0.59

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、

「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

(注5) ※: 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-3-8] オクタ(オキシエチレン)=ウンデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位:ng/L) 地点ベース検出頻度:1/25(欠測等:0) 検体ベース検出頻度:1/25(欠測等:0) 検出範囲:nd~1.8 検出下限値範囲:0.39~1.6 検出下限値:1.6 要求検出下限値:—	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd	0.39
		2	十勝川すずらん大橋(帯広市)	nd	0.39
		3	天塩川恩根内大橋(美深町)	nd	0.39
	秋田県	4	秋田運河(秋田市)	nd	0.39
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd	0.39
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋(志木市)	nd	0.39
		7	市野川徒歩橋(吉見町)	nd	0.39
	東京都	8	荒川河口(江東区)	nd	0.39
		9	隅田川河口(港区)	nd	0.39
	横浜市	10	横浜港	nd	0.39
		11	鶴見川亀の子橋(横浜市)	nd	0.39
	新潟県	12	信濃川下流(新潟市)	nd	1.6
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.39
	静岡県	14	芳川新川橋(浜松市)	nd	0.39
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.39
	名古屋市	16	堀川港新橋(名古屋市)	1.8	0.39
	三重県	17	四日市港	nd	0.39
	京都市	18	桂川宮前橋(京都市)	nd	0.39
		大阪市	19	大川毛馬橋(大阪市)	nd
			20	大阪港	nd
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.39
	岡山県	22	水島沖	nd	0.39
	山口県	23	萩沖	nd	0.39
	福岡市	24	博多湾	nd	0.39
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋(小林市)	nd	0.39
(参考値) [1-3-9] ノナ(オキシエチレン)=ウンデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位:ng/L) 地点ベース検出頻度:1/25(欠測等:0) 検体ベース検出頻度:1/25(欠測等:0) 検出範囲:nd~1.7 検出下限値範囲:0.68~0.95 検出下限値:0.95 要求検出下限値:—	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd	0.68
		2	十勝川すずらん大橋(帯広市)	nd	0.68
		3	天塩川恩根内大橋(美深町)	nd	0.68
	秋田県	4	秋田運河(秋田市)	nd	0.68
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd	0.68
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋(志木市)	nd	0.68
		7	市野川徒歩橋(吉見町)	nd	0.68
	東京都	8	荒川河口(江東区)	nd	0.68
		9	隅田川河口(港区)	nd	0.68
	横浜市	10	横浜港	nd	0.68
		11	鶴見川亀の子橋(横浜市)	nd	0.68
	新潟県	12	信濃川下流(新潟市)	nd	0.95
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.68
	静岡県	14	芳川新川橋(浜松市)	nd	0.68
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.68
	名古屋市	16	堀川港新橋(名古屋市)	1.7	0.68
	三重県	17	四日市港	nd	0.68
	京都市	18	桂川宮前橋(京都市)	nd	0.68
		大阪市	19	大川毛馬橋(大阪市)	nd
			20	大阪港	nd
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.68
	岡山県	22	水島沖	nd	0.68
	山口県	23	萩沖	nd	0.68
	福岡市	24	博多湾	nd	0.68
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋(小林市)	nd	0.68

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、

「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

(注5) ※: 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-3-10] デカ(オキシエチレン)= ウンデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~1.7 検出下限値範囲: 0.82~1.1 検出下限値: 1.1 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.82
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.82
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.82
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.82
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.82
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.82
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.82
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.82
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.82
	横浜市	10	横浜港	nd	0.82
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.82
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.1
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.82
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.82
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.82
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	1.7	0.82
	三重県	17	四日市港	nd	0.82
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.82
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.82
		20	大阪港	nd	0.82
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.82
	岡山県	22	水島沖	nd	0.82
	山口県	23	萩沖	nd	0.82
	福岡市	24	博多湾	nd	0.82
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.82
(参考値) [1-3-11] ウンデカ(オキシエチレン)= ウンデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~2.3 検出下限値範囲: 0.94~1.3 検出下限値: 1.3 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.94
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.94
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.94
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.94
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.94
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.94
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.94
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.94
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.94
	横浜市	10	横浜港	nd	0.94
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.94
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.3
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.94
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.94
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.94
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	2.3	0.94
	三重県	17	四日市港	nd	0.94
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.94
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.94
		20	大阪港	nd	0.94
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.94
	岡山県	22	水島沖	nd	0.94
	山口県	23	萩沖	nd	0.94
	福岡市	24	博多湾	nd	0.94
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.94

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、
「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、
アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-3-12] ドデカ(オキシエチレン)=ウンデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~2.9 検出下限値範囲: 1.0~1.2 検出下限値: 1.2 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	1.0
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	1.0
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	1.0
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	1.0
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	1.0
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	1.0
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	1.0
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	1.0
		9	隅田川河口 (港区)	nd	1.0
	横浜市	10	横浜港	nd	1.0
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	1.0
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.2
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	1.0
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	1.0
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	1.0
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	2.9	1.0
	三重県	17	四日市港	nd	1.0
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	1.0
		大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
	20		大阪港	nd	1.0
	神戸市	21	神戸港中央	nd	1.0
	岡山県	22	水島沖	nd	1.0
	山口県	23	萩沖	nd	1.0
	福岡市	24	博多湾	nd	1.0
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	1.0
(参考値) [1-3-13] トリデカ(オキシエチレン)=ウンデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~3.4 検出下限値範囲: 0.65~0.81 検出下限値: 0.81 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.81
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.81
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.81
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.81
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.81
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.81
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.81
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.81
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.81
	横浜市	10	横浜港	nd	0.81
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.81
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	0.65
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.81
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.81
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.81
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	3.4	0.81
	三重県	17	四日市港	nd	0.81
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.81
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.81
		20	大阪港	nd	0.81
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.81
	岡山県	22	水島沖	nd	0.81
	山口県	23	萩沖	nd	0.81
	福岡市	24	博多湾	nd	0.81
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.81

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、
「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-3-14] テトラデカ(オキシエチレン)=ウンデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~2.4 検出下限値範囲: 0.93~1.1 検出下限値: 1.1 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.93
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.93
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.93
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.93
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.93
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.93
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.93
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.93
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.93
	横浜市	10	横浜港	nd	0.93
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.93
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.1
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.93
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.93
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.93
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	2.4	0.93
	三重県	17	四日市港	nd	0.93
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.93
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.93
		20	大阪港	nd	0.93
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.93
	岡山県	22	水島沖	nd	0.93
	山口県	23	萩沖	nd	0.93
	福岡市	24	博多湾	nd	0.93
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.93
(参考値) [1-3-15] ペンタデカ(オキシエチレン)=ウンデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~6.7 検出下限値範囲: 0.81~1.2 検出下限値: 1.2 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	1.2
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	1.2
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	1.2
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	1.2
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	1.2
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	1.2
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	1.2
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	1.2
		9	隅田川河口 (港区)	nd	1.2
	横浜市	10	横浜港	nd	1.2
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	1.2
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	0.81
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	1.2
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	1.2
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	1.2
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	6.7	1.2
	三重県	17	四日市港	nd	1.2
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	1.2
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	1.2
		20	大阪港	nd	1.2
	神戸市	21	神戸港中央	nd	1.2
	岡山県	22	水島沖	nd	1.2
	山口県	23	萩沖	nd	1.2
	福岡市	24	博多湾	nd	1.2
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	1.2

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、
「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
[1-4] ポリ(オキシエチレン)=ドデシルエーテル類 (オキシエチレンの重合度が1から15までのもの) 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 21/25(欠測等:0) 検体ベース検出頻度: 21/25(欠測等:0) 検出範囲: nd~5,300 検出下限値範囲: 14~23 検出下限値: 14 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	100	14
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	38	※※14
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	55	※※14
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	580	※※14
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	※※14
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	420	※※14
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	160	※※14
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	20	※※14
		9	隅田川河口 (港区)	94	※※14
	横浜市	10	横浜港	110	※※14
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	140	※※14
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	63	23
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	※※14
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	590	※※14
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	21	※※14
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	5,300	※※14
	三重県	17	四日市港	170	※※14
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	210	※※14
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	50	※※14
		20	大阪港	54	※※14
	神戸市	21	神戸港中央	97	※※14
	岡山県	22	水島沖	nd	※※14
	山口県	23	萩沖	nd	※※14
	福岡市	24	博多湾	56	※※14
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	430	※※14
[1-4-1] モノ(オキシエチレン)=ドデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 24/25(欠測等: : 0) 検体ベース検出頻度: 24/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~45 検出下限値範囲: 0.94~5.2 検出下限値: 0.94 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	5.9	0.94
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	11	0.94
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	4.2	0.94
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	12	0.94
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	1.4	0.94
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	1.8	0.94
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	3.6	0.94
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	1.5	0.94
		9	隅田川河口 (港区)	12	0.94
	横浜市	10	横浜港	9.9	0.94
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	13	0.94
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	43	5.2
	長野県	13	諏訪湖湖心	1.4	0.94
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	18	0.94
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	6	0.94
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	45	0.94
	三重県	17	四日市港	10	0.94
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	2.5	0.94
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	4	0.94
		20	大阪港	10	0.94
	神戸市	21	神戸港中央	9.8	0.94
	岡山県	22	水島沖	6.2	0.94
	山口県	23	萩沖	2.7	0.94
	福岡市	24	博多湾	10	0.94
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.94

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) ※※: オキシエチレンの重合度別の検出下限値の合計値である。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
[1-4-2] ジ(オキシエチレン)=ドデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 24/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 24/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~34 検出下限値範囲: 1.2~2.2 検出下限値: 1.2 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	3.6	1.2
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	4.9	1.2
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	2.7	1.2
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	7.6	1.2
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	1.2	1.2
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	2.0	1.2
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	2.8	1.2
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	2.1	1.2
		9	隅田川河口 (港区)	13	1.2
	横浜市	10	横浜港	5.4	1.2
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	6.3	1.2
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	13	2.2
	長野県	13	諏訪湖湖心	2.6	1.2
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	28	1.2
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	3.9	1.2
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	34	1.2
	三重県	17	四日市港	6.1	1.2
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	2.2	1.2
		大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	2.3
			20	大阪港	9.3
	神戸市	21	神戸港中央	13	1.2
	岡山県	22	水島沖	2.9	1.2
	山口県	23	萩沖	2.1	1.2
	福岡市	24	博多湾	7.1	1.2
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	1.2
[1-4-3] トリ(オキシエチレン)=ドデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 24/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 24/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~38 検出下限値範囲: 0.49~0.84 検出下限値: 0.84 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	2.0	0.84
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	1.8	0.84
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	1.5	0.84
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	6.5	0.84
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	1.1	0.84
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	2.0	0.84
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	2.5	0.84
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	1.8	0.84
		9	隅田川河口 (港区)	8.3	0.84
	横浜市	10	横浜港	4.6	0.84
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	4.0	0.84
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	4.3	0.49
	長野県	13	諏訪湖湖心	1.4	0.84
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	24	0.84
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	1.3	0.84
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	38	0.84
	三重県	17	四日市港	3.8	0.84
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	1.6	0.84
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	1.5	0.84
		20	大阪港	5.0	0.84
	神戸市	21	神戸港中央	10	0.84
	岡山県	22	水島沖	nd	0.84
	山口県	23	萩沖	1	0.84
	福岡市	24	博多湾	3.6	0.84
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	0.85	0.84

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
[1-4-4] テトラ(オキシエチレン)=ドデシル エーテル 詳細環境調査・水質(単位:ng/L) 地点ベース検出頻度:22/25(欠測等:0) 検体ベース検出頻度:22/25(欠測等:0) 検出範囲:nd~38 検出下限値範囲:0.73~1.3 検出下限値:0.73 要求検出下限値:—	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	2.2	0.73
		2	十勝川すずらん大橋(帯広市)	1.1	0.73
		3	天塩川恩根内大橋(美深町)	0.89	0.73
	秋田県	4	秋田運河(秋田市)	9.3	0.73
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd	0.73
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋(志木市)	2.9	0.73
		7	市野川徒歩橋(吉見町)	3.7	0.73
	東京都	8	荒川河口(江東区)	1.4	0.73
		9	隅田川河口(港区)	7.5	0.73
	横浜市	10	横浜港	5.2	0.73
		11	鶴見川亀の子橋(横浜市)	4.2	0.73
	新潟県	12	信濃川下流(新潟市)	1.6	1.3
	長野県	13	諏訪湖湖心	1.0	0.73
	静岡県	14	芳川新川橋(浜松市)	26	0.73
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.73
	名古屋市	16	堀川港新橋(名古屋市)	38	0.73
	三重県	17	四日市港	3.8	0.73
	京都市	18	桂川宮前橋(京都市)	1.9	0.73
		大阪市	19	大川毛馬橋(大阪市)	0.96
	20		大阪港	3.8	0.73
	神戸市	21	神戸港中央	10	0.73
	岡山県	22	水島沖	nd	0.73
	山口県	23	萩沖	0.87	0.73
	福岡市	24	博多湾	3.2	0.73
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋(小林市)	1.2	0.73
[1-4-5] ペンタ(オキシエチレン)=ドデシル エーテル 詳細環境調査・水質(単位:ng/L) 地点ベース検出頻度:15/20(欠測等:5) 検体ベース検出頻度:15/20(欠測等:5) 検出範囲:nd~55 検出下限値範囲:0.76~1.7 検出下限値:1.7 要求検出下限値:—	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	3.9	0.76
		2	十勝川すずらん大橋(帯広市)	---	---
		3	天塩川恩根内大橋(美深町)	---	---
	秋田県	4	秋田運河(秋田市)	18	0.76
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd	0.76
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋(志木市)	6.8	0.76
		7	市野川徒歩橋(吉見町)	7.8	0.76
	東京都	8	荒川河口(江東区)	3.0	0.76
		9	隅田川河口(港区)	10	0.76
	横浜市	10	横浜港	6.6	0.76
		11	鶴見川亀の子橋(横浜市)	9.1	0.76
	新潟県	12	信濃川下流(新潟市)	nd	1.7
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.76
	静岡県	14	芳川新川橋(浜松市)	33	0.76
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	4.9	0.76
	名古屋市	16	堀川港新橋(名古屋市)	55	0.76
	三重県	17	四日市港	---	---
	京都市	18	桂川宮前橋(京都市)	3.9	0.76
	大阪市	19	大川毛馬橋(大阪市)	---	---
		20	大阪港	6.6	0.76
	神戸市	21	神戸港中央	11	0.76
	岡山県	22	水島沖	※0.78	0.76
	山口県	23	萩沖	※0.85	0.76
	福岡市	24	博多湾	3.7	0.76
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋(小林市)	---	---

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) ---: 欠測等

(注3) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注4) nd: 不検出

(注5) ※: 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
[1-4-6] ヘキサ(オキシエチレン)=ドデシル エーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 17/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 17/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~76 検出下限値範囲: 1.4~1.6 検出下限値: 1.6 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	6.2	1.6
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	1.8	1.6
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	1.8	1.6
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	28	1.6
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	1.6
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	9.2	1.6
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	11	1.6
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	1.6
		9	隅田川河口 (港区)	6.9	1.6
	横浜市	10	横浜港	6.7	1.6
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	5.6	1.6
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.4
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	1.6
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	35	1.6
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	1.6
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	76	1.6
	三重県	17	四日市港	6.3	1.6
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	4.3	1.6
		大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
	20		大阪港	3.0	1.6
	神戸市	21	神戸港中央	9.2	1.6
	岡山県	22	水島沖	nd	1.6
	山口県	23	萩沖	nd	1.6
	福岡市	24	博多湾	3.1	1.6
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	5.0	1.6
[1-4-7] ヘプタ(オキシエチレン)=ドデシル エーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 16/22(欠測等: 3) 検体ベース検出頻度: 16/22(欠測等: 3) 検出範囲: nd~120 検出下限値範囲: 0.59~1.6 検出下限値: 1.6 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	10	0.59
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	2.6	0.59
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	2.4	0.59
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	46	0.59
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	※1.0	0.59
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	14	0.59
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	14	0.59
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	2.2	0.59
		9	隅田川河口 (港区)	6.6	0.59
	横浜市	10	横浜港	8.0	0.59
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	7.8	0.59
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.6
	長野県	13	諏訪湖湖心	※0.62	0.59
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	---	---
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	※1.2	0.59
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	120	0.59
	三重県	17	四日市港	12	0.59
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	---	---
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	2.5	0.59
		20	大阪港	---	---
	神戸市	21	神戸港中央	9.1	0.59
	岡山県	22	水島沖	※0.83	0.59
	山口県	23	萩沖	※0.76	0.59
	福岡市	24	博多湾	3.3	0.59
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	11	0.59

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) ---: 欠測等

(注3) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注4) nd: 不検出

(注5) ※: 参考値 (調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
[1-4-8] オクタ(オキシエチレン)=ドデシル エーテル 詳細環境調査・水質(単位:ng/L) 地点ベース検出頻度:19/25(欠測等:0) 検体ベース検出頻度:19/25(欠測等:0) 検出範囲:nd~180 検出下限値範囲:1.4~1.6 検出下限値:1.6 要求検出下限値:—	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	15	1.4
		2	十勝川すずらん大橋(帯広市)	2.6	1.4
		3	天塩川恩根内大橋(美深町)	3.1	1.4
	秋田県	4	秋田運河(秋田市)	61	1.4
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd	1.4
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋(志木市)	20	1.4
		7	市野川徒歩橋(吉見町)	19	1.4
	東京都	8	荒川河口(江東区)	2.3	1.4
		9	隅田川河口(港区)	6.3	1.4
	横浜市	10	横浜港	7.8	1.4
		11	鶴見川亀の子橋(横浜市)	8.3	1.4
	新潟県	12	信濃川下流(新潟市)	nd	1.6
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	1.4
	静岡県	14	芳川新川橋(浜松市)	51	1.4
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	1.4
	名古屋市	16	堀川港新橋(名古屋市)	180	1.4
	三重県	17	四日市港	14	1.4
	京都市	18	桂川宮前橋(京都市)	11	1.4
		大阪市	19	大川毛馬橋(大阪市)	4
			20	大阪港	4.6
	神戸市	21	神戸港中央	8.4	1.4
	岡山県	22	水島沖	nd	1.4
	山口県	23	萩沖	nd	1.4
	福岡市	24	博多湾	2.6	1.4
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋(小林市)	22	1.4
[1-4-9] ノナ(オキシエチレン)=ドデシル エーテル 詳細環境調査・水質(単位:ng/L) 地点ベース検出頻度:19/25(欠測等:0) 検体ベース検出頻度:19/25(欠測等:0) 検出範囲:nd~200 検出下限値範囲:0.60~0.95 検出下限値:0.95 要求検出下限値:—	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	14	0.60
		2	十勝川すずらん大橋(帯広市)	1.9	0.60
		3	天塩川恩根内大橋(美深町)	3.8	0.60
	秋田県	4	秋田運河(秋田市)	53	0.60
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd	0.60
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋(志木市)	18	0.60
		7	市野川徒歩橋(吉見町)	14	0.60
	東京都	8	荒川河口(江東区)	1.1	0.60
		9	隅田川河口(港区)	3.7	0.60
	横浜市	10	横浜港	5.5	0.60
		11	鶴見川亀の子橋(横浜市)	6.4	0.60
	新潟県	12	信濃川下流(新潟市)	nd	0.95
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.60
	静岡県	14	芳川新川橋(浜松市)	47	0.60
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.60
	名古屋市	16	堀川港新橋(名古屋市)	200	0.60
	三重県	17	四日市港	13	0.60
	京都市	18	桂川宮前橋(京都市)	10	0.60
	大阪市	19	大川毛馬橋(大阪市)	3.8	0.60
		20	大阪港	3.7	0.60
	神戸市	21	神戸港中央	4.2	0.60
	岡山県	22	水島沖	nd	0.60
	山口県	23	萩沖	※0.61	0.60
	福岡市	24	博多湾	1.7	0.60
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋(小林市)	21	0.60

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、

「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) ※: 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
[1-4-10] デカ(オキシエチレン)=ドデシル エーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 18/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 18/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~300 検出下限値範囲: 0.82~1.1 検出下限値: 1.1 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	13	0.82
		2	十勝川すずらん大橋(帯広市)	2.6	0.82
		3	天塩川恩根内大橋(美深町)	3.5	0.82
	秋田県	4	秋田運河(秋田市)	56	0.82
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd	0.82
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋(志木市)	24	0.82
		7	市野川徒歩橋(吉見町)	13	0.82
	東京都	8	荒川河口(江東区)	nd	0.82
		9	隅田川河口(港区)	2.8	0.82
	横浜市	10	横浜港	5.8	0.82
		11	鶴見川亀の子橋(横浜市)	8.6	0.82
	新潟県	12	信濃川下流(新潟市)	nd	1.1
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.82
	静岡県	14	芳川新川橋(浜松市)	45	0.82
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.82
	名古屋市	16	堀川港新橋(名古屋市)	300	0.82
	三重県	17	四日市港	13	0.82
	京都市	18	桂川宮前橋(京都市)	12	0.82
		大阪市	19	大川毛馬橋(大阪市)	4
			20	大阪港	2.9
	神戸市	21	神戸港中央	2.9	0.82
	岡山県	22	水島沖	nd	0.82
	山口県	23	萩沖	nd	0.82
	福岡市	24	博多湾	1.5	0.82
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋(小林市)	30	0.82
[1-4-11] ウンデカ(オキシエチレン)=ドデシル エーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 18/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 18/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~330 検出下限値範囲: 0.94~1.3 検出下限値: 1.3 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	9.4	0.94
		2	十勝川すずらん大橋(帯広市)	2.4	0.94
		3	天塩川恩根内大橋(美深町)	5.5	0.94
	秋田県	4	秋田運河(秋田市)	59	0.94
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd	0.94
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋(志木市)	32	0.94
		7	市野川徒歩橋(吉見町)	11	0.94
	東京都	8	荒川河口(江東区)	nd	0.94
		9	隅田川河口(港区)	3.2	0.94
	横浜市	10	横浜港	6.2	0.94
		11	鶴見川亀の子橋(横浜市)	8.2	0.94
	新潟県	12	信濃川下流(新潟市)	nd	1.3
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.94
	静岡県	14	芳川新川橋(浜松市)	54	0.94
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.94
	名古屋市	16	堀川港新橋(名古屋市)	330	0.94
	三重県	17	四日市港	15	0.94
	京都市	18	桂川宮前橋(京都市)	16	0.94
	大阪市	19	大川毛馬橋(大阪市)	3.8	0.94
		20	大阪港	2.3	0.94
	神戸市	21	神戸港中央	2.3	0.94
	岡山県	22	水島沖	nd	0.94
	山口県	23	萩沖	nd	0.94
	福岡市	24	博多湾	2.1	0.94
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋(小林市)	38	0.94

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、

「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
[1-4-12] ドデカ(オキシエチレン)=ドデシル エーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 18/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 18/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~470 検出下限値範囲: 1.0~1.2 検出下限値: 1.2 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	9.4	1.0
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	2.8	1.0
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	5.4	1.0
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	54	1.0
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	1.0
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	42	1.0
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	12	1.0
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	1.0
		9	隅田川河口 (港区)	3.3	1.0
	横浜市	10	横浜港	6.4	1.0
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	8.7	1.0
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.2
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	1.0
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	48	1.0
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	1.0
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	470	1.0
	三重県	17	四日市港	16	1.0
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	23	1.0
		大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	4.0
			20	大阪港	1.6
	神戸市	21	神戸港中央	2.1	1.0
	岡山県	22	水島沖	nd	1.0
	山口県	23	萩沖	nd	1.0
	福岡市	24	博多湾	2.1	1.0
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	52	1.0
[1-4-13] トリデカ(オキシエチレン)=ドデシル エーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 16/24(欠測等: 1) 検体ベース検出頻度: 16/24(欠測等: 1) 検出範囲: nd~570 検出下限値範囲: 0.65~0.81 検出下限値: 0.81 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	6.7	0.81
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	1.4	0.81
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	4.5	0.81
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	45	0.81
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.81
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	50	0.81
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	11	0.81
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.81
		9	隅田川河口 (港区)	2.6	0.81
	横浜市	10	横浜港	6.9	0.81
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	8.9	0.81
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	0.65
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.81
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	44	0.81
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.81
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	570	0.81
	三重県	17	四日市港	15	0.81
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	23	0.81
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	4.1	0.81
		20	大阪港	---	---
	神戸市	21	神戸港中央	2.0	0.81
	岡山県	22	水島沖	nd	0.81
	山口県	23	萩沖	nd	0.81
	福岡市	24	博多湾	nd	0.81
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	50	0.81

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) --- : 欠測等

(注3) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注4) nd : 不検出

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
[1-4-14] テトラデカ(オキシエチレン)=ドデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 16/24(欠測等: 1) 検体ベース検出頻度: 16/24(欠測等: 1) 検出範囲: nd~760 検出下限値範囲: 0.93~1.1 検出下限値: 1.1 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	3.1	0.93
		2	十勝川すずらん大橋(帯広市)	2.0	0.93
		3	天塩川恩根内大橋(美深町)	5.4	0.93
	秋田県	4	秋田運河(秋田市)	42	0.93
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd	0.93
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋(志木市)	48	0.93
		7	市野川徒歩橋(吉見町)	9.1	0.93
	東京都	8	荒川河口(江東区)	nd	0.93
		9	隅田川河口(港区)	---	---
	横浜市	10	横浜港	5.8	0.93
		11	鶴見川亀の子橋(横浜市)	9.9	0.93
	新潟県	12	信濃川下流(新潟市)	nd	1.1
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.93
	静岡県	14	芳川新川橋(浜松市)	42	0.93
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.93
	名古屋市	16	堀川港新橋(名古屋市)	760	0.93
	三重県	17	四日市港	12	0.93
	京都市	18	桂川宮前橋(京都市)	23	0.93
	大阪市	19	大川毛馬橋(大阪市)	3.4	0.93
		20	大阪港	nd	0.93
	神戸市	21	神戸港中央	1.5	0.93
	岡山県	22	水島沖	nd	0.93
	山口県	23	萩沖	nd	0.93
	福岡市	24	博多湾	2.5	0.93
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋(小林市)	51	0.93
[1-4-15] ペンタデカ(オキシエチレン)=ドデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 14/24(欠測等: 1) 検体ベース検出頻度: 14/24(欠測等: 1) 検出範囲: nd~2,100 検出下限値範囲: 0.81~1.2 検出下限値: 1.2 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd	1.2
		2	十勝川すずらん大橋(帯広市)	nd	1.2
		3	天塩川恩根内大橋(美深町)	11	1.2
	秋田県	4	秋田運河(秋田市)	80	1.2
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd	1.2
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋(志木市)	150	1.2
		7	市野川徒歩橋(吉見町)	23	1.2
	東京都	8	荒川河口(江東区)	nd	1.2
		9	隅田川河口(港区)	8.3	1.2
	横浜市	10	横浜港	19	1.2
		11	鶴見川亀の子橋(横浜市)	30	1.2
	新潟県	12	信濃川下流(新潟市)	nd	0.81
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	1.2
	静岡県	14	芳川新川橋(浜松市)	95	1.2
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	1.2
	名古屋市	16	堀川港新橋(名古屋市)	2,100	1.2
	三重県	17	四日市港	32	1.2
	京都市	18	桂川宮前橋(京都市)	78	1.2
	大阪市	19	大川毛馬橋(大阪市)	10	1.2
		20	大阪港	---	---
	神戸市	21	神戸港中央	nd	1.2
	岡山県	22	水島沖	nd	1.2
	山口県	23	萩沖	nd	1.2
	福岡市	24	博多湾	8.9	1.2
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋(小林市)	150	1.2

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) ---: 欠測等

(注3) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注4) nd: 不検出

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-5] ポリ(オキシエチレン)=トリデシルエーテル類 (オキシエチレンの重合度が1から15までのもの) 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等:0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等:0) 検出範囲: nd~30 検出下限値範囲: 12~23 検出下限値: 23 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	12
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	12
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	12
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	12
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	12
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	12
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	12
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	12
		9	隅田川河口 (港区)	nd	12
	横浜市	10	横浜港	nd	12
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	12
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	23
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	12
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	30	12
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	12
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	12
	三重県	17	四日市港	nd	12
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	12
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	12
		20	大阪港	nd	12
	神戸市	21	神戸港中央	nd	12
	岡山県	22	水島沖	nd	12
	山口県	23	萩沖	nd	12
	福岡市	24	博多湾	nd	12
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	12
(参考値) [1-5-1]モノ(オキシエチレン)=トリデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~5.6 検出下限値範囲: 0.94~5.2 検出下限値: 0.94 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.94
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.94
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.94
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.94
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.94
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.94
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.94
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.94
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.94
	横浜市	10	横浜港	nd	0.94
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.94
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	5.6	5.2
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.94
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	1.8	0.94
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.94
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	0.94
	三重県	17	四日市港	nd	0.94
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.94
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.94
		20	大阪港	nd	0.94
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.94
	岡山県	22	水島沖	nd	0.94
	山口県	23	萩沖	nd	0.94
	福岡市	24	博多湾	nd	0.94
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.94

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd : 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

(注5) ※※: オキシエチレンの重合度別の検出下限値の合計値である。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-5-2] ジ(オキシエチレン)=トリデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~4.1 検出下限値範囲: 1.2~2.2 検出下限値: 2.2 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	1.2
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	1.2
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	1.2
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	1.2
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	1.2
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	1.2
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	1.2
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	1.2
		9	隅田川河口 (港区)	nd	1.2
	横浜市	10	横浜港	nd	1.2
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	1.2
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	2.2
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	1.2
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	4.1	1.2
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	1.2
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	1.2
	三重県	17	四日市港	nd	1.2
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	1.2
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	1.2
		20	大阪港	nd	1.2
	神戸市	21	神戸港中央	nd	1.2
	岡山県	22	水島沖	nd	1.2
	山口県	23	萩沖	nd	1.2
	福岡市	24	博多湾	nd	1.2
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	1.2
(参考値) [1-5-3] トリ(オキシエチレン)=トリデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 3/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 3/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~3.2 検出下限値範囲: 0.49~0.84 検出下限値: 0.84 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.84
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.84
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.84
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.84
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.84
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.84
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.84
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.84
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.84
	横浜市	10	横浜港	nd	0.84
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	0.85	0.49
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	0.84
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.84
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	3.2	0.84
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.84
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	1.0	0.84
	三重県	17	四日市港	nd	0.84
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.84
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.84
		20	大阪港	nd	0.84
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.84
	岡山県	22	水島沖	nd	0.84
	山口県	23	萩沖	nd	0.84
	福岡市	24	博多湾	nd	0.84
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.84

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-5-4] テトラ(オキシエチレン)=トリデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~3.3 検出下限値範囲: 0.73~1.3 検出下限値: 1.3 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.73
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.73
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.73
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.73
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.73
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.73
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.73
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.73
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.73
	横浜市	10	横浜港	nd	0.73
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.73
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.3
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.73
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	3.3	0.73
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.73
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	※1.2	0.73
	三重県	17	四日市港	nd	0.73
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.73
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.73
		20	大阪港	nd	0.73
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.73
	岡山県	22	水島沖	nd	0.73
	山口県	23	萩沖	nd	0.73
	福岡市	24	博多湾	nd	0.73
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.73
(参考値) [1-5-5] ペンタ(オキシエチレン)=トリデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~2.5 検出下限値範囲: 0.76~1.7 検出下限値: 1.7 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.76
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.76
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.76
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.76
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.76
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.76
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.76
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.76
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.76
	横浜市	10	横浜港	nd	0.76
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.76
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.7
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.76
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	2.5	0.76
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.76
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	※0.88	0.76
	三重県	17	四日市港	nd	0.76
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.76
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.76
		20	大阪港	nd	0.76
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.76
	岡山県	22	水島沖	nd	0.76
	山口県	23	萩沖	nd	0.76
	福岡市	24	博多湾	nd	0.76
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.76

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

(注5) : 参考値 (調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-5-6] ヘキサ(オキシエチレン)=トリデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~1.9 検出下限値範囲: 0.53~1.4 検出下限値: 1.4 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.53
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.53
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.53
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.53
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.53
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.53
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.53
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.53
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.53
	横浜市	10	横浜港	nd	0.53
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.53
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.4
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.53
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	1.9	0.53
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.53
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	※0.60	0.53
	三重県	17	四日市港	nd	0.53
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.53
		大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
			20	大阪港	nd
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.53
	岡山県	22	水島沖	nd	0.53
	山口県	23	萩沖	nd	0.53
	福岡市	24	博多湾	nd	0.53
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.53
(参考値) [1-5-7] ヘプタ(オキシエチレン)=トリデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~1.8 検出下限値範囲: 0.59~1.6 検出下限値: 1.6 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.59
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.59
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.59
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.59
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.59
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.59
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.59
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.59
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.59
	横浜市	10	横浜港	nd	0.59
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.59
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.6
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.59
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	1.8	0.59
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.59
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	0.59
	三重県	17	四日市港	nd	0.59
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.59
		大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
			20	大阪港	nd
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.59
	岡山県	22	水島沖	nd	0.59
	山口県	23	萩沖	nd	0.59
	福岡市	24	博多湾	nd	0.59
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.59

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

(注5) ※: 参考値 (調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未滿ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-5-8] オクタ(オキシエチレン)=トリデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位:ng/L) 地点ベース検出頻度:0/25(欠測等:0) 検体ベース検出頻度:0/25(欠測等:0) 検出範囲:nd 検出下限値範囲:0.39~1.6 検出下限値:1.6 要求検出下限値:—	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd	0.39
		2	十勝川すずらん大橋(帯広市)	nd	0.39
		3	天塩川恩根内大橋(美深町)	nd	0.39
	秋田県	4	秋田運河(秋田市)	nd	0.39
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd	0.39
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋(志木市)	nd	0.39
		7	市野川徒歩橋(吉見町)	nd	0.39
	東京都	8	荒川河口(江東区)	nd	0.39
		9	隅田川河口(港区)	nd	0.39
	横浜市	10	横浜港	nd	0.39
		11	鶴見川亀の子橋(横浜市)	nd	1.6
	新潟県	12	信濃川下流(新潟市)	nd	0.39
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.39
	静岡県	14	芳川新川橋(浜松市)	※1.4	0.39
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.39
	名古屋市	16	堀川港新橋(名古屋市)	※0.68	0.39
	三重県	17	四日市港	nd	0.39
	京都市	18	桂川宮前橋(京都市)	nd	0.39
		大阪市	19	大川毛馬橋(大阪市)	nd
	20		大阪港	nd	0.39
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.39
	岡山県	22	水島沖	nd	0.39
	山口県	23	萩沖	nd	0.39
	福岡市	24	博多湾	nd	0.39
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋(小林市)	nd	0.39
(参考値) [1-5-9] ノナ(オキシエチレン)=トリデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位:ng/L) 地点ベース検出頻度:1/25(欠測等:0) 検体ベース検出頻度:1/25(欠測等:0) 検出範囲:nd~1.3 検出下限値範囲:0.60~0.95 検出下限値:0.95 要求検出下限値:—	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd	0.60
		2	十勝川すずらん大橋(帯広市)	nd	0.60
		3	天塩川恩根内大橋(美深町)	nd	0.60
	秋田県	4	秋田運河(秋田市)	nd	0.60
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd	0.60
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋(志木市)	nd	0.60
		7	市野川徒歩橋(吉見町)	nd	0.60
	東京都	8	荒川河口(江東区)	nd	0.60
		9	隅田川河口(港区)	nd	0.60
	横浜市	10	横浜港	nd	0.60
		11	鶴見川亀の子橋(横浜市)	nd	0.60
	新潟県	12	信濃川下流(新潟市)	nd	0.95
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.60
	静岡県	14	芳川新川橋(浜松市)	1.3	0.60
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.60
	名古屋市	16	堀川港新橋(名古屋市)	nd	0.60
	三重県	17	四日市港	nd	0.60
	京都市	18	桂川宮前橋(京都市)	nd	0.60
		大阪市	19	大川毛馬橋(大阪市)	nd
	20		大阪港	nd	0.60
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.60
	岡山県	22	水島沖	nd	0.60
	山口県	23	萩沖	nd	0.60
	福岡市	24	博多湾	nd	0.60
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋(小林市)	nd	0.60

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、

「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

(注5) ※: 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-5-10] デカ(オキシエチレン)= トリデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~1.7 検出下限値範囲: 0.82~1.1 検出下限値: 1.1 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.82
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.82
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.82
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.82
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.82
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.82
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.82
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.82
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.82
	横浜市	10	横浜港	nd	0.82
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.82
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.1
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.82
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	1.7	0.82
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.82
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	※0.85	0.82
	三重県	17	四日市港	nd	0.82
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.82
		大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
	20		大阪港	nd	0.82
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.82
	岡山県	22	水島沖	nd	0.82
	山口県	23	萩沖	nd	0.82
	福岡市	24	博多湾	nd	0.82
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.82
(参考値) [1-5-11] ウンデカ(オキシエチレン)= トリデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~1.3 検出下限値範囲: 0.94~1.3 検出下限値: 1.3 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.94
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.94
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.94
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.94
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.94
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.94
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.94
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.94
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.94
	横浜市	10	横浜港	nd	0.94
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.94
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.3
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.94
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	1.3	0.94
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.94
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	0.94
	三重県	17	四日市港	nd	0.94
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.94
		大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
	20		大阪港	nd	0.94
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.94
	岡山県	22	水島沖	nd	0.94
	山口県	23	萩沖	nd	0.94
	福岡市	24	博多湾	nd	0.94
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.94

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

(注5) ※: 参考値 (調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-5-12] ドデカ(オキシエチレン)=トリデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 1.0~1.2 検出下限値: 1.2 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	1.0
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	1.0
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	1.0
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	1.0
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	1.0
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	1.0
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	1.0
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	1.0
		9	隅田川河口 (港区)	nd	1.0
	横浜市	10	横浜港	nd	1.0
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	1.0
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.2
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	1.0
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	※1.0	1.0
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	1.0
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	1.0
	三重県	17	四日市港	nd	1.0
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	1.0
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	1.0
		20	大阪港	nd	1.0
	神戸市	21	神戸港中央	nd	1.0
	岡山県	22	水島沖	nd	1.0
	山口県	23	萩沖	nd	1.0
	福岡市	24	博多湾	nd	1.0
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	1.0
(参考値) [1-5-13] トリデカ(オキシエチレン)=トリデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~1.6 検出下限値範囲: 0.65~0.81 検出下限値: 0.81 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.81
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.81
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.81
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.81
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.81
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.81
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.81
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.81
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.81
	横浜市	10	横浜港	nd	0.81
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.81
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	0.65
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.81
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	1.6	0.81
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.81
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	1.1	0.81
	三重県	17	四日市港	nd	0.81
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.81
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.81
		20	大阪港	nd	0.81
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.81
	岡山県	22	水島沖	nd	0.81
	山口県	23	萩沖	nd	0.81
	福岡市	24	博多湾	nd	0.81
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.81

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

(注5) ※: 参考値 (調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未滿ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-5-14] テトラデカ(オキシエチレン)=トリデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.93~1.1 検出下限値: 1.1 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.93
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.93
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.93
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.93
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.93
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.93
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.93
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.93
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.93
	横浜市	10	横浜港	nd	0.93
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.93
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.1
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.93
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.93
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.93
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	0.93
	三重県	17	四日市港	nd	0.93
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.93
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.93
		20	大阪港	nd	0.93
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.93
	岡山県	22	水島沖	nd	0.93
	山口県	23	萩沖	nd	0.93
	福岡市	24	博多湾	nd	0.93
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.93
(参考値) [1-5-15] ペンタデカ(オキシエチレン)=トリデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~2.8 検出下限値範囲: 0.81~1.2 検出下限値: 1.2 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	1.2
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	1.2
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	1.2
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	1.2
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	1.2
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	1.2
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	1.2
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	1.2
		9	隅田川河口 (港区)	nd	1.2
	横浜市	10	横浜港	nd	1.2
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	1.2
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	0.81
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	1.2
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	2.8	1.2
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	1.2
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	1.2
	三重県	17	四日市港	nd	1.2
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	1.2
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	1.2
		20	大阪港	nd	1.2
	神戸市	21	神戸港中央	nd	1.2
	岡山県	22	水島沖	nd	1.2
	山口県	23	萩沖	nd	1.2
	福岡市	24	博多湾	nd	1.2
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	1.2

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-6] ポリ(オキシエチレン)=テ トラデシルエーテル類 (オキシエチレンの 重合度が1から15までのもの) 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 3/25(欠測等:0) 検体ベース検出頻度: 3/25(欠測等:0) 検出範囲: nd~137 検出下限値範囲: 12~23 検出下限値: 23 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	※15	12
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	12
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	12
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	34	12
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	12
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	※20	12
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	12
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	12
		9	隅田川河口 (港区)	nd	12
	横浜市	10	横浜港	nd	12
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	12
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	23
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	12
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	59	12
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	12
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	137	12
	三重県	17	四日市港	※16	12
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	12
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	12
		20	大阪港	nd	12
	神戸市	21	神戸港中央	nd	12
	岡山県	22	水島沖	nd	12
	山口県	23	萩沖	nd	12
	福岡市	24	博多湾	nd	12
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	※13	12
(参考値) [1-6-1] モノ(オキシエチレン)= テトラデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~5.7 検出下限値範囲: 0.94~5.2 検出下限値: 5.2 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	※0.96	0.94
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.94
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.94
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	※1.0	0.94
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.94
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.94
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.94
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.94
		9	隅田川河口 (港区)	※1.5	0.94
	横浜市	10	横浜港	nd	0.94
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	※0.96	0.94
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	5.2
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.94
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	※2.2	0.94
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.94
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	5.7	0.94
	三重県	17	四日市港	nd	0.94
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.94
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.94
		20	大阪港	※1.1	0.94
	神戸市	21	神戸港中央	※1.9	0.94
	岡山県	22	水島沖	nd	0.94
	山口県	23	萩沖	nd	0.94
	福岡市	24	博多湾	nd	0.94
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.94

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

(注5) ※: 参考値 (調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未滿ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)

(注6) ※※: オキシエチレンの重合度別の検出下限値の合計値である。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-6-2] ジ(オキシエチレン)=テトラデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~7.6 検出下限値範囲: 1.2~2.2 検出下限値: 2.2 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	1.2
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	1.2
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	1.2
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	1.2
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	1.2
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	1.2
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	1.2
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	1.2
		9	隅田川河口 (港区)	nd	1.2
	横浜市	10	横浜港	nd	1.2
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	1.2
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	2.2
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	1.2
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	4.7	1.2
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	1.2
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	7.6	1.2
	三重県	17	四日市港	nd	1.2
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	1.2
		大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
	20		大阪港	※1.4	1.2
	神戸市	21	神戸港中央	nd	1.2
	岡山県	22	水島沖	nd	1.2
	山口県	23	萩沖	nd	1.2
	福岡市	24	博多湾	nd	1.2
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	1.2
(参考値) [1-6-3] トリ(オキシエチレン)=テトラデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 5/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 5/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~6.9 検出下限値範囲: 0.49~0.84 検出下限値: 0.84 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.84
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.84
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.84
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.84
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.84
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.84
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.84
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.84
		9	隅田川河口 (港区)	1.0	0.84
	横浜市	10	横浜港	nd	0.84
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.84
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	1.1	0.49
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.84
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	3.2	0.84
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.84
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	6.9	0.84
	三重県	17	四日市港	nd	0.84
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.84
		大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
	20		大阪港	nd	0.84
	神戸市	21	神戸港中央	0.91	0.84
	岡山県	22	水島沖	nd	0.84
	山口県	23	萩沖	nd	0.84
	福岡市	24	博多湾	nd	0.84
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.84

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

(注5) ※: 参考値 (調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未滿ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-6-4] テトラ(オキシエチレン)=テトラデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~6.0 検出下限値範囲: 0.73~1.3 検出下限値: 1.3 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.73
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.73
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.73
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	※0.84	0.73
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.73
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.73
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.73
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.73
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.73
	横浜市	10	横浜港	nd	0.73
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.73
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.3
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.73
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	2.7	0.73
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.73
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	6.0	0.73
	三重県	17	四日市港	nd	0.73
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.73
		大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
	20		大阪港	nd	0.73
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.73
	岡山県	22	水島沖	nd	0.73
	山口県	23	萩沖	nd	0.73
	福岡市	24	博多湾	nd	0.73
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.73
(参考値) [1-6-5] ペンタ(オキシエチレン)=ペンタデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 2/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~4.5 検出下限値範囲: 0.76~1.7 検出下限値: 1.7 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	※0.98	0.76
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.76
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.76
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	※1.1	0.76
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.76
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.76
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.76
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.76
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.76
	横浜市	10	横浜港	nd	0.76
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.76
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.7
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.76
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	2.8	0.76
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.76
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	4.5	0.76
	三重県	17	四日市港	nd	0.76
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.76
		大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
	20		大阪港	nd	0.76
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.76
	岡山県	22	水島沖	nd	0.76
	山口県	23	萩沖	nd	0.76
	福岡市	24	博多湾	nd	0.76
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.76

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

(注5) ※: 参考値 (調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未滿ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-6-6] ヘキサ(オキシエチレン)=テトラデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 3/25(欠測等:0) 検体ベース検出頻度: 3/25(欠測等:0) 検出範囲: nd~3.5 検出下限値範囲: 0.53~1.4 検出下限値: 1.4 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	※1.3	0.53
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.53
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.53
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	1.5	0.53
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.53
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.53
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.53
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.53
		9	隅田川河口 (港区)	※0.58	0.53
	横浜市	10	横浜港	※0.64	0.53
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.53
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.4
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.53
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	3.0	0.53
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.53
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	3.5	0.53
	三重県	17	四日市港	※0.59	0.53
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.53
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.53
		20	大阪港	nd	0.53
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.53
	岡山県	22	水島沖	nd	0.53
	山口県	23	萩沖	nd	0.53
	福岡市	24	博多湾	nd	0.53
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.53
(参考値) [1-6-7] ヘプタ(オキシエチレン)=テトラデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 4/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 4/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~3.5 検出下限値範囲: 0.59~1.6 検出下限値: 1.6 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	1.7	0.59
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.59
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.59
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	2.2	0.59
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.59
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.59
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.59
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.59
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.59
	横浜市	10	横浜港	※0.63	0.59
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.59
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.6
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.59
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	3.5	0.59
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.59
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	3.2	0.59
	三重県	17	四日市港	※0.90	0.59
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.59
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.59
		20	大阪港	nd	0.59
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.59
	岡山県	22	水島沖	nd	0.59
	山口県	23	萩沖	nd	0.59
	福岡市	24	博多湾	nd	0.59
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.59

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

(注5) ※: 参考値 (調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未滿ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-6-8] オクタ(オキシエチレン)=テトラデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位:ng/L) 地点ベース検出頻度:4/25(欠測等:0) 検体ベース検出頻度:4/25(欠測等:0) 検出範囲:nd~4.8 検出下限値範囲:0.39~1.6 検出下限値:1.6 要求検出下限値:—	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	1.8	0.39
		2	十勝川すずらん大橋(帯広市)	nd	0.39
		3	天塩川恩根内大橋(美深町)	nd	0.39
	秋田県	4	秋田運河(秋田市)	3.3	0.39
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd	0.39
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋(志木市)	nd	0.39
		7	市野川徒歩橋(吉見町)	※0.83	0.39
	東京都	8	荒川河口(江東区)	nd	0.39
		9	隅田川河口(港区)	※0.74	0.39
	横浜市	10	横浜港	※1.1	0.39
		11	鶴見川亀の子橋(横浜市)	※0.83	0.39
	新潟県	12	信濃川下流(新潟市)	nd	1.6
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.39
	静岡県	14	芳川新川橋(浜松市)	4.8	0.39
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.39
	名古屋市	16	堀川港新橋(名古屋市)	4.3	0.39
	三重県	17	四日市港	※1.4	0.39
	京都市	18	桂川宮前橋(京都市)	※0.49	0.39
	大阪市	19	大川毛馬橋(大阪市)	nd	0.39
		20	大阪港	nd	0.39
	神戸市	21	神戸港中央	※0.52	0.39
	岡山県	22	水島沖	nd	0.39
	山口県	23	萩沖	nd	0.39
	福岡市	24	博多湾	nd	0.39
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋(小林市)	※0.52	0.39
(参考値) [1-6-9] ノナ(オキシエチレン)=テトラデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位:ng/L) 地点ベース検出頻度:7/25(欠測等:0) 検体ベース検出頻度:7/25(欠測等:0) 検出範囲:nd~4.2 検出下限値範囲:0.60~0.95 検出下限値:0.95 要求検出下限値:—	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	2.4	0.60
		2	十勝川すずらん大橋(帯広市)	nd	0.60
		3	天塩川恩根内大橋(美深町)	nd	0.60
	秋田県	4	秋田運河(秋田市)	3.3	0.60
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd	0.60
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋(志木市)	1.3	0.60
		7	市野川徒歩橋(吉見町)	nd	0.60
	東京都	8	荒川河口(江東区)	nd	0.60
		9	隅田川河口(港区)	nd	0.60
	横浜市	10	横浜港	nd	0.60
		11	鶴見川亀の子橋(横浜市)	nd	0.60
	新潟県	12	信濃川下流(新潟市)	nd	0.95
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.60
	静岡県	14	芳川新川橋(浜松市)	4.0	0.60
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.60
	名古屋市	16	堀川港新橋(名古屋市)	4.2	0.60
	三重県	17	四日市港	1.1	0.60
	京都市	18	桂川宮前橋(京都市)	nd	0.60
	大阪市	19	大川毛馬橋(大阪市)	nd	0.60
		20	大阪港	nd	0.60
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.60
	岡山県	22	水島沖	nd	0.60
	山口県	23	萩沖	nd	0.60
	福岡市	24	博多湾	nd	0.60
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋(小林市)	0.98	0.60

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、

「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

(注5) ※: 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未滿ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-6-10] デカ(オキシエチレン)= テトラデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 5/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 5/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~5.1 検出下限値範囲: 0.82~1.1 検出下限値: 1.1 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	1.9	0.82
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.82
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.82
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	3.3	0.82
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.82
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	※0.88	0.82
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.82
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.82
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.82
	横浜市	10	横浜港	nd	0.82
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.82
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.1
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.82
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	4.2	0.82
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.82
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	5.1	0.82
	三重県	17	四日市港	1.2	0.82
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.82
		大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
	20		大阪港	nd	0.82
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.82
	岡山県	22	水島沖	nd	0.82
	山口県	23	萩沖	nd	0.82
	福岡市	24	博多湾	nd	0.82
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.82
(参考値) [1-6-11] ウンデカ(オキシエチレン)= テトラデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 6/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 6/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~4.9 検出下限値範囲: 0.94~1.3 検出下限値: 1.3 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	1.3	0.94
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.94
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.94
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	3.1	0.94
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.94
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	2.0	0.94
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.94
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.94
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.94
	横浜市	10	横浜港	nd	0.94
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.94
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.3
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.94
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	3.8	0.94
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.94
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	4.9	0.94
	三重県	17	四日市港	1.3	0.94
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.94
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.94
		20	大阪港	nd	0.94
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.94
	岡山県	22	水島沖	nd	0.94
	山口県	23	萩沖	nd	0.94
	福岡市	24	博多湾	nd	0.94
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	※1.1	0.94

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

(注5) ※: 参考値 (調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未滿ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-6-12] ドデカ(オキシエチレン)=テトラデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 7/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 7/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~8.4 検出下限値範囲: 1.0~1.2 検出下限値: 1.2 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	1.2	1.0
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	1.0
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	1.0
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	3.3	1.0
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	1.0
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	2.4	1.0
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	1.0
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	1.0
		9	隅田川河口 (港区)	nd	1.0
	横浜市	10	横浜港	nd	1.0
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	1.0
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.2
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	1.0
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	4.4	1.0
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	1.0
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	8.4	1.0
	三重県	17	四日市港	1.2	1.0
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	1.0
		大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
			20	大阪港	nd
	神戸市	21	神戸港中央	nd	1.0
	岡山県	22	水島沖	nd	1.0
	山口県	23	萩沖	nd	1.0
	福岡市	24	博多湾	nd	1.0
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	1.7	1.0
(参考値) [1-6-13] トリデカ(オキシエチレン)=テトラデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 5/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 5/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~9.0 検出下限値範囲: 0.65~0.81 検出下限値: 0.81 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.81
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.81
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.81
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	2.6	0.81
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.81
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.81
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.81
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.81
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.81
	横浜市	10	横浜港	nd	0.81
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.81
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	0.65
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.81
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	3.8	0.81
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.81
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	9.0	0.81
	三重県	17	四日市港	1.0	0.81
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.81
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.81
		20	大阪港	nd	0.81
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.81
	岡山県	22	水島沖	nd	0.81
	山口県	23	萩沖	nd	0.81
	福岡市	24	博多湾	nd	0.81
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	1.1	0.81

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-6-14] テトラデカ(オキシエチレン)=テトラデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 8/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 8/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~15 検出下限値範囲: 0.93~1.1 検出下限値: 1.1 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	1.5	0.93
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.93
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.93
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	2.7	0.93
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.93
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	2.2	0.93
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.93
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.93
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.93
	横浜市	10	横浜港	nd	0.93
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	1.4	0.93
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.1
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.93
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	4.2	0.93
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.93
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	15	0.93
	三重県	17	四日市港	1.3	0.93
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.93
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.93
		20	大阪港	nd	0.93
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.93
	岡山県	22	水島沖	nd	0.93
	山口県	23	萩沖	nd	0.93
	福岡市	24	博多湾	nd	0.93
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	1.4	0.93
(参考値) [1-6-15] ペンタデカ(オキシエチレン)=ペンタデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 7/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 7/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~48 検出下限値範囲: 0.81~1.2 検出下限値: 1.2 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	1.2
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	1.2
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	1.2
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	6.9	1.2
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	1.2
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	9.0	1.2
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	1.2
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	1.2
		9	隅田川河口 (港区)	nd	1.2
	横浜市	10	横浜港	nd	1.2
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	1.2
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	0.81
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	1.2
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	8.4	1.2
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	1.2
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	48	1.2
	三重県	17	四日市港	2.5	1.2
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	2.3	1.2
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	1.2
		20	大阪港	nd	1.2
	神戸市	21	神戸港中央	nd	1.2
	岡山県	22	水島沖	nd	1.2
	山口県	23	萩沖	nd	1.2
	福岡市	24	博多湾	nd	1.2
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	4.2	1.2

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-7] ポリ(オキシエチレン)=ペンタデシルエーテル類 (オキシエチレンの重合度が1から15までのもの) 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/25(欠測等:0) 検体ベース検出頻度: 0/25(欠測等:0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 12~23 検出下限値: 23 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	12
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	12
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	12
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	12
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	12
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	12
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	12
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	12
		9	隅田川河口 (港区)	nd	12
	横浜市	10	横浜港	nd	12
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	12
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	23
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	12
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	12
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	12
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	12
	三重県	17	四日市港	nd	12
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	12
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	12
		20	大阪港	nd	12
	神戸市	21	神戸港中央	nd	12
	岡山県	22	水島沖	nd	12
	山口県	23	萩沖	nd	12
	福岡市	24	博多湾	nd	12
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	12
(参考値) [1-7-1] モノ(オキシエチレン)=ペンタデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~6.1 検出下限値範囲: 0.94~5.2 検出下限値: 0.94 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.94
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.94
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.94
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.94
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.94
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.94
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.94
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.94
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.94
	横浜市	10	横浜港	nd	0.94
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.94
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	6.1	5.2
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.94
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.94
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.94
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	0.94
	三重県	17	四日市港	nd	0.94
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.94
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.94
		20	大阪港	nd	0.94
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.94
	岡山県	22	水島沖	nd	0.94
	山口県	23	萩沖	nd	0.94
	福岡市	24	博多湾	nd	0.94
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.94

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

(注5) ※※: オキシエチレンの重合度別の検出下限値の合計値である。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-7-2] ジ(オキシエチレン)=ペンタデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 1.2~2.2 検出下限値: 2.2 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	1.2
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	1.2
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	1.2
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	1.2
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	1.2
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	1.2
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	1.2
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	1.2
		9	隅田川河口 (港区)	nd	1.2
	横浜市	10	横浜港	nd	1.2
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	1.2
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	2.2
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	1.2
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	1.2
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	1.2
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	1.2
	三重県	17	四日市港	nd	1.2
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	1.2
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	1.2
		20	大阪港	nd	1.2
	神戸市	21	神戸港中央	nd	1.2
	岡山県	22	水島沖	nd	1.2
	山口県	23	萩沖	nd	1.2
	福岡市	24	博多湾	nd	1.2
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	1.2
(参考値) [1-7-3] トリ(オキシエチレン)=ペンタデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd~0.84 検出下限値範囲: 0.49~0.84 検出下限値: 0.84 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.84
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.84
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.84
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.84
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.84
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.84
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.84
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.84
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.84
	横浜市	10	横浜港	nd	0.84
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.84
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	0.84	0.49
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.84
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.84
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.84
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	0.84
	三重県	17	四日市港	nd	0.84
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.84
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.84
		20	大阪港	nd	0.84
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.84
	岡山県	22	水島沖	nd	0.84
	山口県	23	萩沖	nd	0.84
	福岡市	24	博多湾	nd	0.84
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.84

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-7-4] テトラ(オキシエチレン)=ペンタデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/25(欠測等:0) 検体ベース検出頻度: 0/25(欠測等:0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.73~1.3 検出下限値: 1.3 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.73
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.73
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.73
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.73
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.73
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.73
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.73
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.73
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.73
	横浜市	10	横浜港	nd	0.73
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.73
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.3
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.73
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.73
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.73
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	※0.88	0.73
	三重県	17	四日市港	nd	0.73
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.73
		大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
			20	大阪港	nd
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.73
	岡山県	22	水島沖	nd	0.73
	山口県	23	萩沖	nd	0.73
	福岡市	24	博多湾	nd	0.73
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.73
(参考値) [1-7-5] ペンタ(オキシエチレン)=ペンタデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.76~1.7 検出下限値: 1.7 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.76
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.76
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.76
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.76
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.76
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.76
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.76
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.76
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.76
	横浜市	10	横浜港	nd	0.76
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.76
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.7
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.76
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.76
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.76
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	0.76
	三重県	17	四日市港	nd	0.76
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.76
		大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
			20	大阪港	nd
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.76
	岡山県	22	水島沖	nd	0.76
	山口県	23	萩沖	nd	0.76
	福岡市	24	博多湾	nd	0.76
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.76

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

(注5) ※: 参考値 (調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未滿ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-7-6] ヘキサ(オキシエチレン)=ペンタデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.53~1.4 検出下限値: 1.4 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.53
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.53
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.53
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.53
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.53
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.53
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.53
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.53
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.53
	横浜市	10	横浜港	nd	0.53
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.53
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.4
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.53
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.53
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.53
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	0.53
	三重県	17	四日市港	nd	0.53
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.53
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.53
		20	大阪港	nd	0.53
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.53
	岡山県	22	水島沖	nd	0.53
	山口県	23	萩沖	nd	0.53
	福岡市	24	博多湾	nd	0.53
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.53
(参考値) [1-7-7] ヘプタ(オキシエチレン)=ペンタデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.59~1.6 検出下限値: 1.6 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.59
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.59
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.59
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.59
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.59
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.59
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.59
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.59
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.59
	横浜市	10	横浜港	nd	0.59
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.59
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.6
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.59
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.59
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.59
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	0.59
	三重県	17	四日市港	nd	0.59
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.59
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.59
		20	大阪港	nd	0.59
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.59
	岡山県	22	水島沖	nd	0.59
	山口県	23	萩沖	nd	0.59
	福岡市	24	博多湾	nd	0.59
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.59

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-7-8] オクタ(オキシエチレン)=ペンタデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.39~1.6 検出下限値: 1.6 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.39
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.39
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.39
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.39
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.39
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.39
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.39
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.39
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.39
	横浜市	10	横浜港	nd	0.39
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.39
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.6
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.39
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.39
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.39
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	0.39
	三重県	17	四日市港	nd	0.39
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.39
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.39
		20	大阪港	nd	0.39
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.39
	岡山県	22	水島沖	nd	0.39
	山口県	23	萩沖	nd	0.39
	福岡市	24	博多湾	nd	0.39
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.39
(参考値) [1-7-9] ノナ(オキシエチレン)=ペンタデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.60~0.95 検出下限値: 0.95 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.60
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.60
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.60
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.60
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.60
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.60
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.60
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.60
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.60
	横浜市	10	横浜港	nd	0.60
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.60
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	0.95
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.60
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.60
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.60
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	0.60
	三重県	17	四日市港	nd	0.60
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.60
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.60
		20	大阪港	nd	0.60
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.60
	岡山県	22	水島沖	nd	0.60
	山口県	23	萩沖	nd	0.60
	福岡市	24	博多湾	nd	0.60
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.60

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-7-10] デカ(オキシエチレン)= ペンタデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.82~1.1 検出下限値: 1.1 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.82
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.82
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.82
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.82
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.82
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.82
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.82
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.82
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.82
	横浜市	10	横浜港	nd	0.82
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.82
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.1
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.82
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.82
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.82
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	0.82
	三重県	17	四日市港	nd	0.82
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.82
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.82
		20	大阪港	nd	0.82
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.82
	岡山県	22	水島沖	nd	0.82
	山口県	23	萩沖	nd	0.82
	福岡市	24	博多湾	nd	0.82
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.82
(参考値) [1-7-11] ウンデカ(オキシエチレン)=ペンタデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.94~1.3 検出下限値: 1.3 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.94
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.94
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.94
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.94
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.94
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.94
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.94
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.94
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.94
	横浜市	10	横浜港	nd	0.94
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.94
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.3
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.94
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.94
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.94
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	0.94
	三重県	17	四日市港	nd	0.94
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.94
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.94
		20	大阪港	nd	0.94
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.94
	岡山県	22	水島沖	nd	0.94
	山口県	23	萩沖	nd	0.94
	福岡市	24	博多湾	nd	0.94
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.94

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-7-12] ドデカ(オキシエチレン)=ペンタデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 1.0~1.2 検出下限値: 1.2 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	1.0
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	1.0
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	1.0
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	1.0
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	1.0
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	1.0
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	1.0
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	1.0
		9	隅田川河口 (港区)	nd	1.0
	横浜市	10	横浜港	nd	1.0
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	1.0
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.2
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	1.0
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	1.0
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	1.0
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	1.0
	三重県	17	四日市港	nd	1.0
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	1.0
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	1.0
		20	大阪港	nd	1.0
	神戸市	21	神戸港中央	nd	1.0
	岡山県	22	水島沖	nd	1.0
	山口県	23	萩沖	nd	1.0
	福岡市	24	博多湾	nd	1.0
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	1.0
(参考値) [1-7-13] トリデカ(オキシエチレン)=ペンタデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.65~0.81 検出下限値: 0.81 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.81
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.81
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.81
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.81
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.81
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.81
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.81
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.81
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.81
	横浜市	10	横浜港	nd	0.81
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.81
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	0.65
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.81
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.81
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.81
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	0.81
	三重県	17	四日市港	nd	0.81
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.81
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.81
		20	大阪港	nd	0.81
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.81
	岡山県	22	水島沖	nd	0.81
	山口県	23	萩沖	nd	0.81
	福岡市	24	博多湾	nd	0.81
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.81

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
(参考値) [1-7-14] テトラデカ(オキシエチレン)=ペンタデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.93~1.1 検出下限値: 1.1 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.93
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	0.93
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.93
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	0.93
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.93
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	0.93
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	0.93
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.93
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.93
	横浜市	10	横浜港	nd	0.93
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.93
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	1.1
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	0.93
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	0.93
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	0.93
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	0.93
	三重県	17	四日市港	nd	0.93
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.93
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.93
		20	大阪港	nd	0.93
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.93
	岡山県	22	水島沖	nd	0.93
	山口県	23	萩沖	nd	0.93
	福岡市	24	博多湾	nd	0.93
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	0.93
(参考値) [1-7-15] ペンタデカ(オキシエチレン)=ペンタデシルエーテル 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/25(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.81~1.2 検出下限値: 1.2 要求検出下限値: -	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	1.2
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	1.2
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	1.2
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	nd	1.2
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	1.2
	埼玉県	6	柳瀬川志木大橋 (志木市)	nd	1.2
		7	市野川徒歩橋 (吉見町)	nd	1.2
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	1.2
		9	隅田川河口 (港区)	nd	1.2
	横浜市	10	横浜港	nd	1.2
		11	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	1.2
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	nd	0.81
	長野県	13	諏訪湖湖心	nd	1.2
	静岡県	14	芳川新川橋 (浜松市)	nd	1.2
	愛知県	15	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	1.2
	名古屋市	16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	1.2
	三重県	17	四日市港	nd	1.2
	京都市	18	桂川宮前橋 (京都市)	nd	1.2
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	1.2
		20	大阪港	nd	1.2
	神戸市	21	神戸港中央	nd	1.2
	岡山県	22	水島沖	nd	1.2
	山口県	23	萩沖	nd	1.2
	福岡市	24	博多湾	nd	1.2
	宮崎県	25	辻の堂川鳥が久保橋 (小林市)	nd	1.2

(注1) 「検出頻度 (地点ベース) 」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース) 」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) 参考値: アルキル基の炭素数が12以外のポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル類については、標準試薬が入手できなかったことから、アルキル基の炭素数が12のポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル類の標準試料を用いて推計したため、参考値として掲載している。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
[2] エチレンジアミン四酢酸及びその塩類 (エチレンジアミンとして) 詳細環境調査・水質(単位:ng/L) 地点ベース検出頻度:26/26(欠測等:0) 検体ベース検出頻度:26/26(欠測等:0) 検出範囲:350~120,000 検出下限値範囲:37~65 検出下限値:37 要求検出下限値:67	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	8,000	65
	宮城県	2	迫川二ツ屋橋(登米市)	1,200	65
		3	白石川さくら歩道橋(柴田町)	400	65
	秋田県	4	秋田運河(秋田市)	4,200	65
	山形県	5	最上川河口(酒田市)	1,700	65
	茨城県	6	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	5,600	65
	栃木県	7	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	13,000	37
	埼玉県	8	荒川秋ヶ瀬取水堰(志木市)	4,200	65
		9	柳瀬川志木大橋(志木市)	75,000	65
		10	市野川徒歩橋(吉見町)	44,000	65
	東京都	11	荒川河口(江東区)	12,000	65
		12	隅田川河口(港区)	13,000	65
	横浜市	13	鶴見川亀の子橋(横浜市)	120,000	65
	川崎市	14	多摩川河口(川崎市)	13,000	65
	新潟県	15	信濃川下流(新潟市)	3,700	65
	石川県	16	犀川河口(金沢市)	21,000	65
	静岡県	17	天竜川(磐田市)	1,500	65
	名古屋市	18	堀川港新橋(名古屋市)	20,000	65
	滋賀県	19	琵琶湖南比良沖中央	470	65
		20	琵琶湖唐崎沖中央	550	65
	大阪府	21	大和川河口(堺市)	21,000	65
	兵庫県	22	林田川真砂橋(たつの市)	350	37
		23	円山川立野大橋(豊岡市)	660	37
	和歌山県	24	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	1,600	65
	岡山県	25	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋(岡山市)	4,100	65
	大分県	26	大分川河口(大分市)	2,000	65
[3] デシラルコール 詳細環境調査・水質(単位:ng/L) 地点ベース検出頻度:2/26(欠測等:1) 検体ベース検出頻度:2/26(欠測等:1) 検出範囲:nd~13 検出下限値範囲:3.6~6.2 検出下限値:6.2 要求検出下限値:57	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd	3.6
		2	苫小牧港	nd	3.6
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋(登米市)	nd	3.6
		4	白石川さくら歩道橋(柴田町)	nd	3.6
	秋田県	5	秋田運河(秋田市)	nd	3.6
		6	太平川太平川橋(秋田市)	nd	3.6
	茨城県	7	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd	3.6
	栃木県	8	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	nd	6.2
	群馬県	9	広瀬川中島橋(伊勢崎市)	nd	3.6
	東京都	10	荒川河口(江東区)	※4.6	3.6
		11	隅田川河口(港区)	※4.7	3.6
	横浜市	12	横浜港	nd	3.6
	富山県	13	黒瀬川石田橋(黒部市)	※5.4	3.6
	石川県	14	犀川河口(金沢市)	10	3.6
	静岡県	15	天竜川(磐田市)	nd	3.6
	愛知県	16	名古屋港潮見ふ頭西	nd	3.6
	滋賀県	17	琵琶湖南比良沖中央	nd	3.6
		18	琵琶湖唐崎沖中央	13	3.6
	大阪府	19	大和川河口(堺市)	nd	3.6
	和歌山県	20	和歌山下津港(本港区)	nd	3.6
		21	有田川保田井堰(有田市)	nd	3.6
	岡山県	22	水島沖	nd	3.6
	佐賀県	23	伊万里湾	nd	3.6
	熊本県	24	緑川平木橋(宇土市)	※4.1	3.6
	大分県	25	大分川河口(大分市)	※4.4	3.6
	宮崎県	26	大淀川河口(宮崎市)	nd	3.6
	沖縄県	27	長堂川琉糖橋(南風原町)	---	---

(注1)「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2)---:欠測等

(注3)「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注4)nd:不検出

(注5)※:参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」
以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
[4] トリフェニルホウ素(III)及びその化合物 (トリフェニルホウ素として) 詳細環境調査・水質(単位:ng/L) 地点ベース検出頻度:14/25(欠測等:0) 検体ベース検出頻度:14/25(欠測等:0) 検出範囲:nd~0.37 検出下限値範囲:0.023 検出下限値:0.023 要求検出下限値:0.03	北海道	1	苫小牧港	0.31	0.023
	秋田県	2	秋田運河(秋田市)	0.10	0.023
	東京都	3	荒川河口(江東区)	0.078	0.023
		4	隅田川河口(港区)	0.22	0.023
	横浜市	5	横浜港	0.14	0.023
	川崎市	6	川崎港京浜運河扇町地先	0.043	0.023
	新潟県	7	信濃川下流(新潟市)	nd	0.023
	静岡県	8	清水港	0.10	0.023
	愛知県	9	名古屋港 潮見ふ頭西	0.042	0.023
	三重県	10	四日市港	nd	0.023
		11	鳥羽港	0.15	0.023
	京都府	12	宮津港	0.050	0.023
	大阪府	13	大和川河口(堺市)	nd	0.023
	大阪市	14	大阪港	0.080	0.023
	兵庫県	15	姫路沖	0.37	0.023
	神戸市	16	神戸港中央	nd	0.023
	和歌山県	17	和歌山下津港(本港区)	nd	0.023
	岡山県	18	水島沖	nd	0.023
	山口県	19	萩沖	nd	0.023
	香川県	20	高松港	nd	0.023
	愛媛県	21	沢津漁港	nd	0.023
	北九州市	22	洞海湾	0.045	0.023
	福岡市	23	博多湾	0.037	0.023
	佐賀県	24	伊万里湾	nd	0.023
	熊本県	25	八代海牛深港地先	nd	0.023
[5] 1,2,4-トリメチルベンゼン 詳細環境調査・水質(単位:ng/L) 地点ベース検出頻度:1/23(欠測等:3) 検体ベース検出頻度:1/23(欠測等:3) 検出範囲:nd~110 検出下限値範囲:3.4~33 検出下限値:33 要求検出下限値:77	北海道	1	十勝川すずらん大橋(帯広市)	nd	3.4
	仙台市	2	広瀬川広瀬大橋(仙台市)	nd	31
	秋田県	3	秋田運河(秋田市)	※6.1	3.4
	群馬県	4	休泊川泉大橋(大泉町)	※5.6	3.4
	埼玉県	5	荒川秋ヶ瀬取水堰(志木市)	nd	3.4
	さいたま市	6	鴨川中土手橋(さいたま市)	nd	3.4
	千葉県	7	市原・姉崎海岸	nd	3.4
	東京都	8	荒川河口(江東区)	※22	3.4
		9	隅田川河口(港区)	※14	3.4
	横浜市	10	横浜港	※7.8	3.4
		11	鶴見川亀の子橋(横浜市)	※7.1	3.4
	川崎市	12	川崎港京浜運河千鳥町地先	nd	3.4
	富山県	13	神通川河口萩浦橋(富山市)	nd	3.4
	静岡県	14	天竜川(磐田市)	nd	3.4
	静岡県	15	芳川新川橋(浜松市)	nd	3.4
	愛知県	16	名古屋港 潮見ふ頭西	※4.5	3.4
	名古屋市	17	堀川港新橋(名古屋市)	110	3.4
	三重県	18	四日市港	nd	33
	京都府	19	木津川御幸橋(八幡市)	nd	3.4
	大阪府	20	大和川河口(堺市)	※3.4	3.4
	大阪市	21	大阪港	※15	3.4
	和歌山県	22	大門川新在家橋(和歌山市)	nd	3.4
	香川県	23	高松港	---	---
	北九州市	24	洞海湾	※5.6	3.4
	福岡県	25	大牟田沖	---	---
		26	雷山川加布羅橋(糸島市)	---	---

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) ---: 欠測等

(注3) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注4) nd: 不検出

(注5) ※: 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」
以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
[7] ナフタレン 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 8/26(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 8/26(欠測等: 0) 検出範囲: nd~9.5 検出下限値範囲: 0.11~0.26 検出下限値: 0.11 要求検出下限値: 1.1	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.11
		2	室蘭港	nd	0.11
	宮城県	3	迫川ニツ屋橋 (登米市)	nd	0.11
		4	白石川さくら歩道橋 (柴田町)	nd	0.11
	秋田県	5	秋田運河 (秋田市)	nd	0.11
	山形県	6	最上川河口 (酒田市)	nd	0.11
	埼玉県	7	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	nd	0.11
	千葉県	8	養老川浅井橋 (市原市)	nd	0.11
	東京都	9	荒川河口 (江東区)	nd	0.11
		10	隅田川河口 (港区)	nd	0.11
	横浜市	11	横浜港	nd	0.11
		12	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	0.11
	富山県	13	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd	0.11
	長野県	14	信濃川立ヶ花橋 (長野市)	nd	0.11
	静岡県	15	清水港	3.2	0.11
	愛知県	16	名古屋港 潮見ふ頭西	6.3	0.11
	名古屋市	17	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	0.11
	大阪府	18	大和川河口 (堺市)	nd	0.11
	大阪府	19	大阪港	0.24	0.11
	兵庫県	20	林田川真砂橋 (たつの市)	3.8	0.26
	奈良県	21	大和川大正橋 (王寺町)	nd	0.11
	和歌山県	22	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	9.5	0.11
	山口県	23	徳山湾	1.2	0.11
	香川県	24	高松港	nd	0.11
	北九州市	25	洞海湾	0.19	0.11
	福岡市	26	博多湾	0.89	0.11
[8] ニトリロ三酢酸 詳細環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 26/26(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 26/26(欠測等: 0) 検出範囲: 50~4,500 検出下限値範囲: 31~60 検出下限値: 31 要求検出下限値: 1,800	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	340	31
	岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	130	31
	仙台市	3	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	110	31
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	1,000	31
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	340	31
	栃木県	6	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	580	31
	群馬県	7	休泊川泉大橋 (大泉町)	4,500	31
	さいたま市	8	鴨川中土手橋 (さいたま市)	900	31
	千葉県	9	養老川浅井橋 (市原市)	310	31
	東京都	10	荒川河口 (江東区)	700	31
		11	隅田川河口 (港区)	1,700	31
	横浜市	12	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	1,600	31
	川崎市	13	多摩川河口 (川崎市)	1,000	31
	新潟県	14	信濃川下流 (新潟市)	650	60
	石川県	15	犀川河口 (金沢市)	2,200	31
	長野県	16	諏訪湖湖心	160	31
	静岡県	17	仿僧川長野橋 (磐田市)	1,300	31
	名古屋市	18	堀川港新橋 (名古屋市)	1,100	31
	滋賀県	19	琵琶湖唐崎沖中央	50	31
	京都府	20	木津川御幸橋 (八幡市)	670	31
	大阪府	21	大和川河口 (堺市)	1,200	31
	大阪府	22	大川毛馬橋 (大阪市)	800	31
	奈良県	23	大和川大正橋 (王寺町)	160	31
	和歌山県	24	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	220	31
	岡山県	25	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋 (岡山市)	1,200	31
	大分県	26	大分川河口 (大分市)	340	31

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値			報告時 検出下限値
				検体1	検体2	検体3	
[3] デシラルコール 詳細環境調査・底質(単位: ng/g-dry) 地点ベース検出頻度: 17/24(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 50/71(欠測等: 1) 検出範囲: nd~520 検出下限値範囲: 1.1 検出下限値: 1.1 要求検出下限値: 3.2	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	220	13	140	1.1
		2	苫小牧港	8.6	49	27	1.1
	秋田県	3	秋田運河(秋田市)	2.3	30	320	1.1
		4	太平川太平川橋(秋田市)	nd	---	nd	1.1
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	3.4	160	5.7	1.1
	東京都	6	荒川河口(江東区)	160	140	69	1.1
		7	隅田川河口(港区)	27	16	43	1.1
	横浜市	8	横浜港	520	35	110	1.1
	富山県	9	黒瀬川石田橋(黒部市)	nd	nd	nd	1.1
	石川県	10	犀川河口(金沢市)	18	20	10	1.1
	静岡県	11	天竜川(磐田市)	nd	nd	nd	1.1
	愛知県	12	名古屋港 潮見ふ頭西	4.4	4.5	3.6	1.1
		13	琵琶湖南比良沖中央	nd	nd	nd	1.1
	滋賀県	14	琵琶湖唐崎沖中央	nd	nd	nd	1.1
	京都市	15	桂川宮前橋(京都市)	nd	nd	nd	1.1
	大阪府	16	大和川河口(堺市)	11	3.9	6.3	1.1
	兵庫県	17	姫路沖	14	11	11	1.1
	和歌山県	18	和歌山下津港(本港区)	9.2	5.4	6.1	1.1
	岡山県	19	水島沖	8.0	5.9	13	1.1
	山口県	20	萩沖	1.9	2.4	3	1.1
	福岡市	21	博多湾	18	11	33	1.1
	佐賀県	22	伊万里湾	4.6	8.6	8.2	1.1
	大分県	23	大分川河口(大分市)	nd	nd	10	1.1
	宮崎県	24	大淀川河口(宮崎市)	nd	nd	nd	1.1
[7] ナフタレン 詳細環境調査・底質(単位: ng/g-dry) 地点ベース検出頻度: 23/23(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 68/68(欠測等: 0) 検出範囲: 0.58~2,400 検出下限値範囲: 0.34~2.7 検出下限値: 0.34 要求検出下限値: 0.091	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	56	78	97	1.6
		2	苫小牧港	30	22	33	0.66
		3	室蘭港※※	1,300	840		1.5
	仙台市	4	広瀬川広瀬大橋(仙台市)	0.91	0.58	1.2	0.37
	秋田県	5	秋田運河(秋田市)	8.9	15	17	0.60
	山形県	6	最上川河口(酒田市)	12	9.1	8.5	0.35
	千葉県	7	市原・姉崎海岸	22	28	98	1.3
	東京都	8	荒川河口(江東区)	56	21	35	0.53
		9	隅田川河口(港区)	140	110	100	2.2
	横浜市	10	横浜港	110	110	97	2.7
	川崎市	11	川崎港京浜運河扇町地先	830	580	440	2.5
	富山県	12	神通川河口萩浦橋(富山市)	11	3.1	2.4	0.34
	静岡県	13	清水港	5.3	4.5	3.8	0.48
	愛知県	14	名古屋港 潮見ふ頭西	360	250	230	2.0
	大阪府	15	大和川河口(堺市)	15	10	15	0.57
	大阪市	16	大阪港	220	140	130	2.3
	兵庫県	17	林田川真砂橋(たつの市)	7.3	5.4	6	1.1
	奈良県	18	大和川大正橋(王寺町)	3.7	1.6	1.3	0.35
	和歌山県	19	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	1.3	2.5	1	0.48
	山口県	20	徳山湾	12	12	9.7	0.71
	香川県	21	高松港	38	47	40	0.65
	北九州市	22	洞海湾	1,100	950	2,400	1.9
	福岡市	23	博多湾	20	19	16	0.49

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、

「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) ---: 欠測等

(注3) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここの集計の対象から除外された検体

(注4) nd: 不検出

(注5) ※※: 1地点ごとに3検体の測定を行うこととしているが、室蘭港は2検体のみの測定であった。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値			報告時 検出下限値
				検体1	検体2	検体3	
[6-1] <i>o</i> -トルイジン 詳細環境調査・大気(単位:ng/m ³) 地点ベース検出頻度: 0/15(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/45(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.30~1.8 検出下限値: 1.8 要求検出下限値: 20	北海道	1	北海道立総合研究機構環境科学研究センター (札幌市)	nd	nd	nd	0.31
	茨城県	2	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	nd	nd	nd	0.31
	千葉県	3	市原岩崎西一般環境大気測定局 (市原市)	nd	nd	nd	0.32
	神奈川県	4	神奈川県環境科学センター (平塚市)	nd	※1.1	nd	0.31
	長野県	5	長野県環境保全研究所 (長野市)	nd	nd	nd	0.31
		6	辰野町役場 (辰野町)	nd	nd	nd	0.31
	名古屋市	7	千種区平和公園 (名古屋市)	nd	nd	nd	0.30
	三重県	8	三重県保健環境研究所 (四日市市)	nd	nd	nd	1.8
	京都市	9	京都市衛生環境研究所 (京都市)	nd	nd	nd	0.31
	大阪府	10	大阪合同庁舎 2号館別館 (大阪市)	nd	nd	nd	0.30
		11	招堤自動車排出ガス測定局 (枚方市)	nd	nd	※1.0	0.30
	山口県	12	山口県環境保健センター (山口市)	nd	nd	nd	0.32
	徳島県	13	徳島県立保健製薬環境センター (徳島市)	nd	nd	nd	0.31
	佐賀県	14	佐賀県環境センター (佐賀市)	nd	nd	nd	0.31
	大分県	15	大分市立三佐小学校 (大分市)	nd	nd	nd	0.31
[6-2] <i>m</i> -トルイジン 詳細環境調査・大気(単位:ng/m ³) 地点ベース検出頻度: 0/15(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/45(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.24~0.91 検出下限値: 0.91 要求検出下限値: -	北海道	1	北海道立総合研究機構環境科学研究センター (札幌市)	nd	nd	nd	0.25
	茨城県	2	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	nd	nd	nd	0.25
	千葉県	3	市原岩崎西一般環境大気測定局 (市原市)	nd	nd	nd	0.26
	神奈川県	4	神奈川県環境科学センター (平塚市)	nd	nd	nd	0.25
	長野県	5	長野県環境保全研究所 (長野市)	nd	nd	nd	0.25
		6	辰野町役場 (辰野町)	nd	nd	nd	0.25
	名古屋市	7	千種区平和公園 (名古屋市)	nd	nd	nd	0.24
	三重県	8	三重県保健環境研究所 (四日市市)	nd	nd	nd	0.91
	京都市	9	京都市衛生環境研究所 (京都市)	nd	nd	nd	0.25
	大阪府	10	大阪合同庁舎 2号館別館 (大阪市)	nd	nd	nd	0.24
		11	招堤自動車排出ガス測定局 (枚方市)	nd	nd	nd	0.24
	山口県	12	山口県環境保健センター (山口市)	nd	nd	nd	0.25
	徳島県	13	徳島県立保健製薬環境センター (徳島市)	nd	nd	nd	0.25
	佐賀県	14	佐賀県環境センター (佐賀市)	nd	nd	nd	0.25
	大分県	15	大分市立三佐小学校 (大分市)	nd	nd	nd	0.25
[6-3] <i>p</i> -トルイジン 詳細環境調査・大気(単位:ng/m ³) 地点ベース検出頻度: 0/15(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/45(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.41~1.4 検出下限値: 1.4 要求検出下限値: 8,800	北海道	1	北海道立総合研究機構環境科学研究センター (札幌市)	nd	nd	nd	0.42
	茨城県	2	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	nd	nd	nd	0.41
	千葉県	3	市原岩崎西一般環境大気測定局 (市原市)	nd	nd	nd	0.43
	神奈川県	4	神奈川県環境科学センター (平塚市)	nd	nd	nd	0.42
	長野県	5	長野県環境保全研究所 (長野市)	nd	nd	nd	0.41
		6	辰野町役場 (辰野町)	nd	nd	nd	0.42
	名古屋市	7	千種区平和公園 (名古屋市)	nd	nd	nd	0.41
	三重県	8	三重県保健環境研究所 (四日市市)	nd	nd	nd	1.4
	京都市	9	京都市衛生環境研究所 (京都市)	nd	nd	nd	0.42
	大阪府	10	大阪合同庁舎 2号館別館 (大阪市)	nd	nd	nd	0.41
		11	招堤自動車排出ガス測定局 (枚方市)	nd	nd	nd	0.41
	山口県	12	山口県環境保健センター (山口市)	nd	nd	nd	0.43
	徳島県	13	徳島県立保健製薬環境センター (徳島市)	nd	nd	nd	0.42
	佐賀県	14	佐賀県環境センター (佐賀市)	nd	nd	nd	0.41
	大分県	15	大分市立三佐小学校 (大分市)	nd	nd	nd	0.42

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) ※: 参考値 (調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」
以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値			報告時 検出下限値
				検体1	検体2	検体3	
[9] ニトロベンゼン 詳細環境調査・大気(単位:ng/m ³) 地点ベース検出頻度:3/22(欠測等:0) 検体ベース検出頻度:9/66(欠測等:0) 検出範囲:nd~140 検出下限値範囲:3.5~5.4 検出下限値:5.4 要求検出下限値:2,500	北海道	1	北海道立総合研究機構環境科学研究センター (札幌市)	nd	nd	nd	3.6
	仙台市	2	榴岡公園(仙台市)	nd	nd	nd	3.5
	茨城県	3	茨城県霞ヶ浦環境科学センター(土浦市)	nd	nd	nd	3.6
	埼玉県	4	埼玉県環境科学国際センター(加須市)	nd	nd	nd	3.6
	さいたま市	5	さいたま市保健所(さいたま市)	nd	nd	nd	3.5
	千葉県	6	市原岩崎西一般環境大気測定局(市原市)	nd	nd	nd	3.6
	東京都	7	東京都環境科学研究所(江東区)	nd	nd	nd	3.6
	東京都	8	小笠原父島(小笠原村)	nd	nd	nd	3.6
	神奈川県	9	神奈川県環境科学センター(平塚市)	nd	nd	nd	3.6
	横浜市	10	横浜市環境科学研究所(横浜市)	nd	nd	nd	3.6
	石川県	11	石川県保健環境センター(金沢市)	nd	nd	nd	3.6
	愛知県	12	愛知県立安城農林高等学校(安城市)	nd	nd	nd	5.4
	名古屋市	13	千種区平和公園(名古屋市)	nd	nd	nd	3.6
	京都府	14	京都府立城陽高等学校(城陽市)	nd	nd	nd	3.6
	大阪府	15	国設四條畷自動車排出ガス測定局(四条畷市)	15	88	140	3.6
		16	招堤自動車排出ガス測定局(枚方市)	nd	nd	nd	3.6
	和歌山県	17	和歌山県環境衛生研究センター(和歌山市)	※4.1	※3.7	nd	3.6
	山口県	18	山口県環境保健センター(山口市)	nd	nd	nd	3.6
	香川県	19	香川県立総合水泳プール(高松市)	nd	nd	nd	3.6
	福岡県	20	大牟田市役所(大牟田市)	7.5	19	9.3	3.6
		21	福岡県保健環境研究所(太宰府市)	6.0	6.0	6.1	3.6
	佐賀県	22	佐賀県環境センター(佐賀市)	nd	nd	nd	3.6
[10] メタクリル酸 詳細環境調査・大気(単位:ng/m ³) 地点ベース検出頻度:8/17(欠測等:2) 検体ベース検出頻度:16/51(欠測等:6) 検出範囲:nd~9.1 検出下限値範囲:4.8~5.4 検出下限値:5.4 要求検出下限値:34	北海道	1	北海道立総合研究機構環境科学研究センター (札幌市)	nd	nd	nd	4.8
	茨城県	2	茨城県霞ヶ浦環境科学センター(土浦市)	nd	nd	nd	4.8
	埼玉県	3	埼玉県環境科学国際センター(加須市)	9.0	8.5	nd	4.8
	千葉県	4	市原岩崎西一般環境大気測定局(市原市)	8.3	※5.3	8.9	4.8
	神奈川県	5	神奈川県環境科学センター(平塚市)	nd	6.1	5.6	4.8
	長野県	6	長野県環境保全研究所(長野市)	nd	nd	nd	4.8
		7	辰野町役場(辰野町)	nd	nd	nd	4.8
	名古屋市	8	千種区平和公園(名古屋市)	---	---	---	---
	三重県	9	三重県保健環境研究所(四日市市)	nd	nd	nd	5.4
	京都府	10	京都府立城陽高等学校(城陽市)	nd	nd	nd	4.8
	京都市	11	京都市衛生環境研究所(京都市)	9.1	7.8	nd	4.8
	大阪府	12	大阪合同庁舎2号館別館(大阪市)	※4.9	8.4	7.2	4.8
	大阪府	13	招堤自動車排出ガス測定局(枚方市)	7.1	7.9	8.0	4.8
	兵庫県	14	飾磨自動車排出ガス測定局(姫路市)	---	---	---	---
	山口県	15	山口県環境保健センター(山口市)	nd	5.8	5.6	4.8
	徳島県	16	徳島県立保健製薬環境センター(徳島市)	nd	nd	※5.3	4.8
	香川県	17	香川県立総合水泳プール(高松市)	7.2	nd	nd	4.8
	佐賀県	18	佐賀県環境センター(佐賀市)	nd	nd	nd	4.8
	大分県	19	大分市立三佐小学校(大分市)	nd	nd	nd	4.8

(注1)「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2)---:欠測等

(注3)「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注4)nd:不検出

(注5)※:参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない)